

DSK 機能付きタイムロゴジェネレーター

TLG-70S

TIME LOGO GENERATOR

取扱説明書

必ずお読みください！

ビデオトロン株式会社

この製品を安全にご使用いただくために



警告

誤った取扱いをすると死亡または重傷、火災など重大な結果を招く恐れがあります。

1、電源プラグ、コードは

- ・指定された電源電圧(AC100V 50/60Hz)以外では使用しないでください。
- ・AC 電源(室内電源)の容量を超えて機械を接続し長時間使用すると火災の原因になります。
- ・差込みは確実に。ほこりの付着やゆるみは危険です。
- ・濡れた手でプラグの抜き差しを行わないでください。
- ・抜き差しは必ずプラグを持って行ってください。コードを持って引っ張らないでください。
- ・コードは他の機器の電源ケーブルや他のケーブル等からませないでください。
- ・コードの上に重い物を載せないでください。電源がショートし火災の原因になります。
- ・機械の取り外しや清掃時等は必ず機械の電源スイッチを OFF にしてからプラグを抜いてください。

2、本体が熱くなったら、焦げ臭いにおいがしたら

- ・すぐに電源スイッチを切ってください。ただし、電源回路上、切れない場合があります。その時は電源プラグを正しく抜いてください。機械の保護回路により電源が切れた場合、あるいはブザーによる警報音がした場合にはすぐに電源スイッチを切るか、電源プラグを抜いてください。
- ・上下に設置されている機械の電源スイッチまたはメインのブレーカーを切ってください。
- ・空調設備を確認してください。
- ・しばらく、手や体を触れないでください。ファンの停止が考えられます。設置前にファンの取り付け場所を確認しておきファンが停止していないか確認をしてください。5年に一度はファンの交換をおすすめします。
- ・機械の通風孔をふさぐような設置をしないでください。熱がこもり火災の原因になります。
- ・消火器は必ず1本マシンルームに設置し緊急の場合に取り扱えるようにしてください。
- ・弊社にすぐご連絡ください。

3、機械の近くでは飲食やタバコ、火気を取り扱うことは絶対に行わないでください。

- ・特にタバコ、火気を取り扱うと電気部品に引火し火災の原因になります。
- ・機械の近く、またはマシンルーム等の密閉された室内で可燃性ガスを使用すると引火し火災の原因になります。
- ・コーヒーやアルコール類が電気部品にかかりますと危険です。

4、修理等は、ご自分で勝手に行わないでください。

下記のあやまちにより部品が発火し火災の原因になります。

- ・部品の取り付け方法(極性の逆等)を誤ると危険です。
- ・電源が入っている時に行くと危険です。
- ・規格の異なる部品の交換は危険です。

5、その他

- ・長期に渡ってご使用にならない時は電源スイッチを切り、安全のため電源プラグを抜いてください。
 - ・質量のある機械は1人で持たないでください。最低2人でかかえてください。腰を痛めるなど、けがのもとになります。
 - ・ファンが回っている時は手でさわらないでください。必ず停止していることを確かめてから行ってください。
 - ・車載して使用する時は確実に固定してください。転倒し、けがの原因になります。
 - ・本体のラックマウントおよびラックの固定はしっかり建物に固定してください。地震などによる災害時危険です。
- また、地震の時は避難の状況によりブレーカーを切るか、火災に結び付かない適切な処置および行動を取ってください。そのためには日頃、防災対策の訓練を行っておいてください。
- ・機械内部に金属や導電性の異物を入れないでください。回路が短絡して火災の原因になります。
 - ・周辺の機材に異常が発生した場合にも本機の電源スイッチを切るか電源プラグを抜いてください。
 - ・長時間運転による発熱にご注意ください。手などの皮膚が長時間にわたり本体へ触れていますと、低温やけどを起こす可能性があります。
 - ・正面パネルなどを開閉する作業が必要な場合は、作業後に必ず元の通りに閉じてください。



注意

誤った取扱いをすると機械や財産の損害など重大な結果を招く恐れがあります。

1、本製品を取扱う際は

- ・直射日光、水濡れ、湿気、ほこりなどを避けて使用してください。
- ・身体の静電気を取り除いてから作業を行ってください。

2、操作卓の上では飲食やタバコは御遠慮ください。

コーヒーなどを操作器内にこぼしスイッチや部品の接触不良になります。

3、機械の持ち運びに注意してください。

落下等による衝撃は機械の故障の原因になります。
また、足元に落としたりしますと骨折等けがの原因になります。

4、フロッピーディスクやMOディスクを取り扱う製品については

- ・規格に合わないディスクの使用はドライブの故障の原因になります。
- マニュアルに記載されている規格の製品をご使用ください。
- ・長期に渡り性能を維持するために月に一回程度クリーニングキットでドライブおよびMOディスクをクリーニングしてください。
 - ・フィルターが付いている製品はフィルターの清掃を行ってください。
- 通風孔がふさがり機械の誤動作および温度上昇による火災の原因になります。
- ・強い磁場にかかる場所に置いたり近づけたりしないでください。内部データに影響を及ぼす場合があります。
 - ・湿気やほこりの多い場所での使用は避けてください。故障の原因になります。
 - ・大切なデータは、バックアップを取ることをおすすめします。

●定期的なお手入れをおすすめします。

- ・ほこりや異物等の混入により接触不良や部品の故障が発生します。
- ・お手入れの際は必ず電源を切ってプラグを抜いてから行ってください。
- ・正面パネルから、または通風孔からのほこり、本体、操作器内部の異物等の清掃。
- ・ファンのほこりの清掃
- ・カードエッジコネクタタイプの基板はコネクタの清掃を一月に一度は行ってください。

また、電解コンデンサー、バッテリー他、長期使用劣化部品等は事故の原因につながります。
安心してご使用していただくために定期的な(5年に一度)オーバーホール点検をおすすめします。
期間、費用等につきましては弊社までお問い合わせください。

**上記現象以外でも故障かなと思われた場合は弊社にご連絡ください。

☆連絡先……ビデオトロン株式会社

〒193-0835 東京都八王子市千人町2-17-16

TEL 042-666-6329

FAX 042-666-6330

受付時間 8:30~17:00

E-Mail cs@videotron.co.jp

◎土曜・日曜・祝祭日の連絡先

留守番電話 042-666-6311

緊急時 ** 090-3230-3507

受付時間 9:00~17:00

**携帯電話の為、通話に障害を起す場合がありますので、あらかじめご了承ください。

フォントの使用についてのお願い

フォントの使用については、フォントメーカーと使用契約を結んでください。

本製品でお使いになるフォントや本製品に映像信号として入力するフォントに関しては、フォントメーカーと使用契約を結んだフォントをご使用願います。フォントおよび本製品で編集あるいは制作された制作物の著作権に関し、当社は一切の責任を負いません。

..... 目 次

この製品を安全にご使用いただくために	I
フォントの使用についてのお願い	IV
1. 概 説	1
《特 長》	1
2. 機能チェック	2
1. 構 成	2
2. 筐体への取り付け	2
3. POWER ON までの手順	2
4. 機能チェック接続	3
5. 機 能	4
6. パソコンのネットワーク設定	9
3. 各部の名称と働き	13
1. TLG-70S	13
4. 操作方法	14
1. 各種設定メニューの起動	14
2. 画面設定	15
3. タイマー設定	17
4. 日付設定	20
5. イメージ登録	22
6. フォント登録	23
7. 環境設定	25
8. 自動送付設定	26
9. ネットワーク設定	28
10. 内部時計設定	30
11. メンテナンス	31
5. ディップスイッチの機能について	33
6. 接続例	35
7. 外部インターフェース	36
8. 表示タイミング	38
1. エフェクト表示タイミング	38
2. 外部信号と表示タイミング	38
9. 保守	40
1. モジュール交換	40
2. プログラムのバージョンアップ方法	40
10. トラブルシューティング	41
11. 注意事項	42
12. 仕 様	43

1. 定 格	43
2. 性 能	43
3. 機 能	44
13. ブロック図	45
14. SNMP	46

1. 概説

TLG-70S は HD、SD に対応した時刻・ロゴイメージ発生装置です。LTC 信号からタイムスーパーを発生し、本線映像信号にスーパーします。時・分変わりに時刻表示のエフェクトができ、ロゴイメージとの重ね合わせもできます。

文字の大きさ・位置・色などの設定は、パソコンからブラウザで操作し、16 種類のタイマー、カレンダーを登録できます。また、ロゴイメージは 16 パターンまで保存できます。タイマーのみ、カレンダーのみ、ロゴイメージのみ、またはタイマー、カレンダー、ロゴイメージを組み合わせて送出画面(32 面)をデザインします。

送出は曜日・時間帯別に送出画面をプログラムする自動送出、または外部接点で送出できます。

SNTP(Simple Network Time Protocol)に対応しネットワーク経由で、NTP サーバーから日付、時刻情報を取得し、時刻校正することができます。※1

《特長》

- 本線映像信号にタイムスーパーをスーパーインポーズ可能
- 映像信号はHD-SDI、SD-SDIIに対応
- 入力フォーマットを検出して出力フォーマットを自動で変更
- 時・分変わりにエフェクト可能
- 時・分変わりにFADE、ROTATE(縦横)、CUTのエフェクト可能
- 送出画面は32面あり、インターネットブラウザから設定および切り替え制御可能
- ロゴイメージは最大512×512ドットで16パターンまでメモリ可能
- タイマーとロゴイメージが表示でき、重ね合わせが可能
- タイマーは時分(CUTのみ時分秒が表示可)、カレンダーは年月日・曜日表示可能
- LTCの時刻データを入力してタイムスーパーを表示可能
- LTC断のエラーアラームを出力
- LTC断及び未入力の場合は、内部時計で駆動
- 曜日、時間帯別に送出画面をプログラムできる自動送出機能搭載
- LANを接続することによってインターネットブラウザでの各プリセットの設定やロゴイメージ、フォントのアップロード、送出画面の切り替え、自動送出設定が可能
- 映像出力信号は映像入力信号の最短遅延時間で出力 (LINE LOCK)
- NTPサーバーを利用し日付、時刻の校正が可能(毎分1回)※1

※1 SNTP時刻校正機能はLTCを使用している際はLTCが優先され機能しません

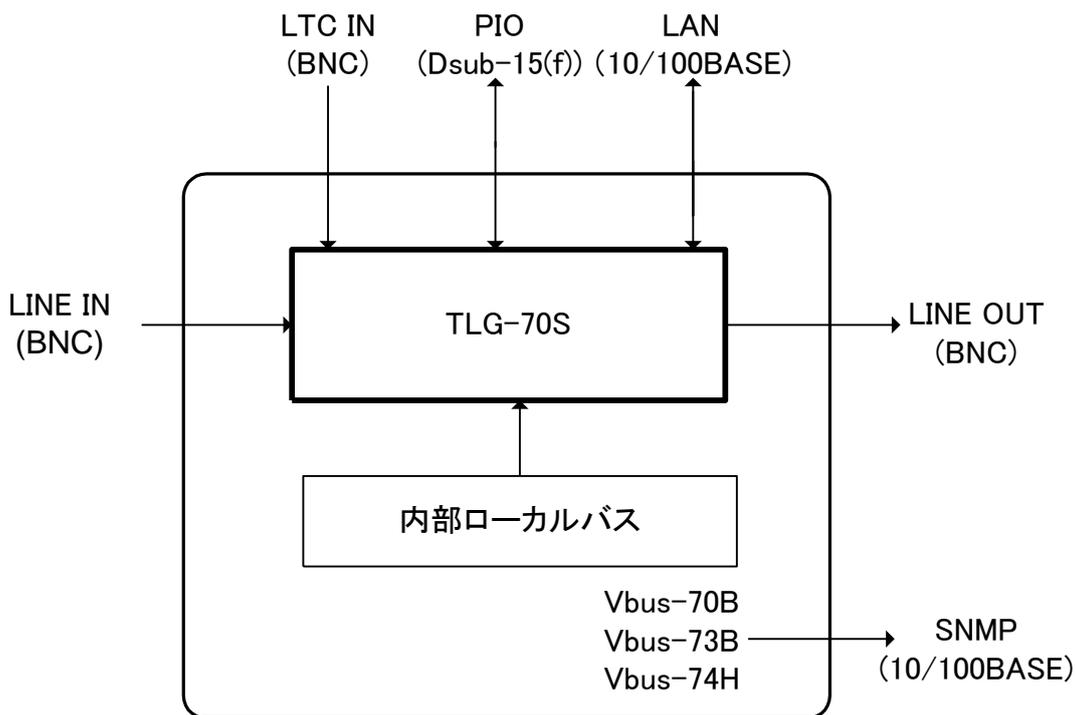
2. 機能チェック

1. 構成

本体

番号	品名	型名・規格	数量	記事
1	TLG-70S メインモジュール	TLG-70S	1	
2	コネクタモジュール	TLG-70S	1	
3	取扱説明書		1	本書

表2-1 構成



※太枠はVbus70シリーズ筐体の実装されるモジュールを示します。

図2-1構成図

2. 筐体への取り付け

ご使用の際には、メインモジュール及びコネクタモジュールを筐体に取り付けてください。筐体はVbus-70Bシリーズのいずれにも対応します。実装方法については「Vbus-70Bシリーズ取扱説明書」を参照してください。

3. POWER ON までの手順

- (1) Vbus 筐体(以降、本体とします)の電源プラグを AC100V のコンセントに挿入します。
- (2) LINE IN に本線映像信号入力端子を接続します。
- (3) LINE OUT に本線映像信号出力端子を接続します。
- (4) 10/100BASE 端子に LAN ケーブルを接続します。
- (5) 本体の電源スイッチを投入します。電源スイッチを投入するとパワーランプが点灯します。

4. 機能チェック接続

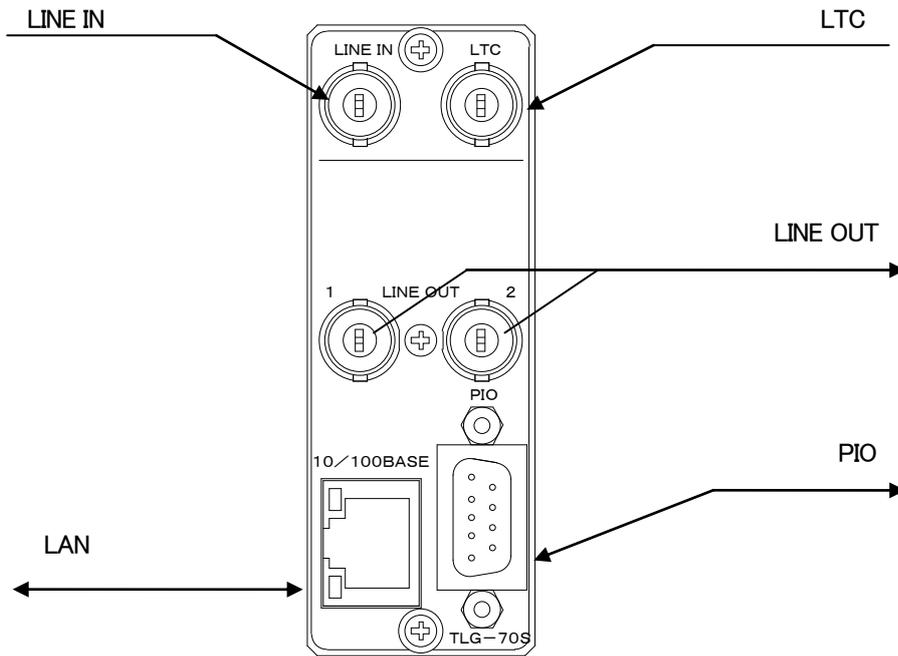


図2-2 機能チェック接続図

5. 機能

文字の大きさや色や縁取りなどを登録できるタイマー(時分秒)とカレンダー(年月日曜日)が各 16 パターンあり、さらに 512×512 サイズのロゴイメージが 16 パターンあります。

また、これらのタイマー、カレンダー、ロゴイメージを自由に組み合わせて構成する送出画面が 32 パターンあります。

送出方法は外部接点と、あらかじめ時間帯と送出画面をイベント登録する自動送出があります。

タイマーカレンダーロゴイメージ送出



タイマーカレンダー送出



ロゴイメージ送出



(1)タイマー

タイマーは 16 パターン登録できます。(HD, SD 共用)

設定できる内容は以下の項目です。

	HD (1080i)	SD (525i)
表示フォーマット	hh:MM:SS/hh:MM/hh:MM.SS/hh.MM.SS hh.MM/hh MM SS/hh MM/hh 時 MM 分 SS 秒 hh 時 MM 分/hh 時 mm 分 エフェクト CUT 時のみ秒を表示可	
12H/24H 切り替え	可	
エフェクト	CUT、FADE、ROTATE(縦横)	

※アルファベットの小さい文字で表記されている表示フォーマットは、先頭の0は表示されず、スペースが入ります。

例:hh時mm分 04時05分→ 4時 5分

例:hh時MM分 04時05分→ 4時05分

エフェクトがFADE、またはROTATEの場合、秒数は表示されません。

エフェクトのROTATEは、1~4パターンにのみ登録できます。

ROTATEは文字サイズ40級で約10秒間の仕込み(レンダリング)時間がかかります。

級数が大きくなるとさらに時間がかかります。

文字関係

	HD (1080i)	SD (525i)
フォント	4 書体 混在可能	
文字サイズ	10 級~100 級	
長体	0~50% (0%で長体なし、横方向が縮む)	
斜体	0~30% (上部が下部より右にずれる)	
文字間隔	-50~50 級 (-は左に詰まる)	
区切り間隔	-50~50 級 (-は左に詰まる)	
着色	Y 輝度	0~110%
	S 彩度	0~100%
	H 色相	0~360 度
キーレベル	0~100%(0%で透過)	

※フォントの著作権はお客様で契約をお願いします。

縁取り関係

	HD (1080i)	SD (525i)
着色	Y 輝度	0~110%
	S 彩度	0~100%
	H 色相	0~360 度
幅	0~10ドット	
種類	HARD、SOFT	

(2)カレンダー

カレンダーは 16 パターン登録できます。(HD, SD 共用)

設定できる内容は以下の項目です。(注:表示フォーマットの WWW は英語表記、WW は漢字表記です。)

	HD (1080i)	SD (525i)
表示フォーマット	yyyy.mm.dd(WWW) / yyyy.mm.dd YY.mm.dd(WWW) / YY.mm.dd YYYY年mm月dd日(WWW) / YYYY年mm月dd日(WW) YYYY年mm月dd日 mm.dd / mm月dd日(WWW) / mm月dd日(WW) / mm月dd日 dd(WWW) / dd(WW)	

※アルファベットの小文字で表記されているフォーマットは、先頭の0は表示されず、スペースが入ります。

例: YY.mm.dd 10.01.01→10. 1. 1

例: YYYY年mm月dd日(WW) 2010年01月01日(金)→2010年 1月 1日(金)

文字関係

	HD (1080i)	SD (525i)
フォント	4 書体 混在可能	
文字サイズ	10 級~100 級	
長体	0~50% (0%で長体なし、横方向が縮む)	
斜体	0~30% (上部が下部より右にずれる)	
文字間隔	-50~50 級 (-は左に詰まる)	
区切り間隔	-50~50 級 (-は左に詰まる)	
着色	Y 輝度	0~110%
	S 彩度	0~100%
	H 色相	0~360 度
キーレベル	0~100%(0%で透過)	

※フォントの著作権はお客様で契約をお願いします。

縁取り関係

	HD (1080i)	SD (525i)
着色	Y 輝度	0~110%
	S 彩度	0~100%
	H 色相	0~360 度
幅	0~10ドット	
種類	HARD、SOFT	

(3)ロゴイメージファイル

ロゴイメージファイルは 16 枚登録できます。(HD, SD 共用)

	HD (1080i)	SD (525i)
ロゴイメージサイズ	最高 512(H) × 512(V)	
フォーマット	32ビット(RGB α) 非圧縮 TIFF	
キーレベル	0~100%(0%で透過)	

(4) 送出画面

時計送出画面は 32 面あり、タイマー、カレンダー、ロゴイメージを各 16 パターンから自由に組み合わせて送出画面を構成します。(HD, SD 共用)

タイマー関係

	HD (1080i)	SD (525i)
タイマー	ON/OFF	
タイマーNO.	1~16	
表示位置	H:1~1920 V:1~1080	H:1~720 V:1~486

カレンダー関係

	HD (1080i)	SD (525i)
カレンダー	ON/OFF	
カレンダーNO.	1~16	
表示位置	H:1~1920 V:1~1080	H:1~720 V:1~486

ロゴイメージ関係

	HD (1080i)	SD (525i)
ロゴイメージ	ON/OFF	
ロゴイメージ NO.	1~16	
表示位置	H:1~1920 V:1~1080	H:1~720 V:1~486

**ロゴイメージが表示範囲を超えた場合、左または上から折り返して表示されることがあります。

(5) 環境設定

表示に関する設定を行います。

- ・スクリーンフォーマット 現在のフォーマットを表示します。
- ・時刻オフセット 時刻の表示を指定したフレーム数だけずらします。(+30 で 1 秒遅れた時刻を表示)
- ・エフェクトオフセット 時刻の切り替えを FADE、ROTATE で行う際に最大 1 秒まで遅らせます。
- ・TEST モード 時刻が 6 倍速で動作します。自動送出やエフェクトの動作チェックに使用します。
エフェクトが ROTATE でフォントの大きさが 100 級など大きな値の場合、レンダリングに時間がかかる為、正常に動作しない場合があります。
- ・フォントアスペクト補正 文字の大きさの比率を HD と同じにします。
横方向へ 1.1 倍の補正がかかります。フォントの表示が横方向へ太くなります。
設定を適用するには本体を再起動する必要があります。
フォントアスペクト補正は SD フォーマット時のみの機能です。

	HD (1080i)	SD (525i)
スクリーンフォーマット	1080i	525i
表示領域	1920 × 1080	720 × 486
時刻オフセット	±180 フレーム(±6 秒) (フレーム単位)	
エフェクトオフセット	0~30 フレーム(最大 1 秒) (フレーム単位)	
TEST モード	ON/OFF	
フォントアスペクト補正	ON/OFF	

(6) 自動送出

表示開始時刻になると登録された送出画面を送出します。

LTC 信号に合わせて自動送出します。

- ・曜日 月～金曜日、土曜日、日曜日
- ・イベント数 8 イベント(曜日ごと)
- ・表示開始時刻 00:00:00～23:59:59(時・分・秒)
- ・表示終了時刻 00:00:00～23:59:59(時・分・秒)
- ・登録送出画面 1～32

(7) 外部接点制御

- ・強制 ON/OFF タイマー、カレンダーとロゴイメージを各々 ON/OFF できます。

(8) 外部タリ-

- ・タイマータリ- タイマー ON TALLY
- ・カレンダータリ- カレンダー ON TALLY
- ・ロゴイメージタリ- ロゴイメージ ON TALLY
- ・エラーアラーム LTC 信号断

(9) ブラウザ機能

- ・送出画面のプリセット 送出画面に登録する各プリセット番号、表示位置、表示 ON/OFF の設定
- ・タイマー情報のプリセット タイマーの大きさ、色、表示間隔、エッジなどの設定
- ・カレンダー情報のプリセット カレンダーの大きさ、色、表示間隔、エッジなどの設定
- ・ロゴイメージ情報のプリセット 登録しているロゴイメージ名の確認、アップロード、登録の削除
- ・フォントの登録 フォントの登録、確認、削除
- ・環境設定 現在の映像フォーマットの確認、表示に関する設定
- ・自動送出設定 表示を行う時刻の設定
- ・ネットワーク IP 設定 ネットワーク IP、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイの設定
NTP 時刻校正機能 on/off、DNS サーバー、NTP サーバー、校正 秒 設定
最新の更新時刻、タイムゾーン 設定
- ・内部時計設定 TLG-70S の時刻設定
- ・メンテナンス バージョン確認、設定データの保存、設定データの復元、表示コントロール

注: Internet Explorer 8 を使用時、一部表示が正しくない場合は、互換表示を ON で使用してください

ブラウザのツールタブから互換表示を選択してください。

(10) SNMP 機能

- ・コンディションの状態を SNMP モジュールへ返します。

(11)制限事項

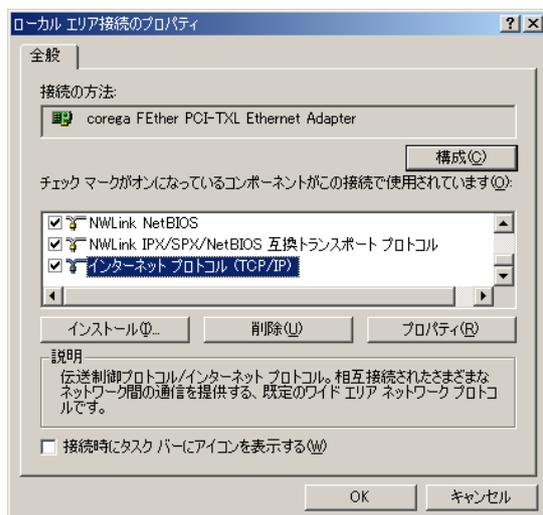
- ・エフェクト時間は 1 秒間です。
- ・ROTATE エフェクトを登録できるパターンは、1～4 パターンだけとなります。5～16 パターンには設定できません。
- ・エフェクト途中で画面が切り替わる場合、エフェクト途中からカットで切り替わります。
- ・分の切り替わりのエフェクト動作中に時計強制 ON/OFF 信号が入力された場合、エフェクト動作は続行します。
- ・時計表示 OFF の状態からエフェクト動作中に強制 ON された場合、エフェクト動作の途中から表示します。
- ・秒表示のある画面に切り替えたとき、最初の 1 秒は正しく表示しないことがあります。
- ・ブラウザでタイマーやカレンダー等の設定を行う場合、時刻表示の分の切り替わりが正しくエフェクトしないことがあります。
- ・スーパーが ON の状態で、ブラウザからのロゴイメージファイルの転送やフォントの設定変更を行わないで下さい。運針が止まったり表示が乱れたりすることがあります。

6. パソコンのネットワーク設定

パソコンのネットワーク設定を行います。

Windows2000の設定方法です

- (1) コントロールパネル内の「ネットワークとダイヤルアップ接続」を開きます。
- (2) 「ローカルエリア接続」を右クリックしてプロパティを開きます。
- (3) 「インターネットプロトコル(TCP/IP)」を選択し、「プロパティ」をクリックします。



- (4) IPアドレスの設定を行います。「IPアドレスを自動的に取得する」がチェックしてある場合は

「次のIPアドレスを使う」をチェックしてIPアドレス、サブネットマスクを設定します。

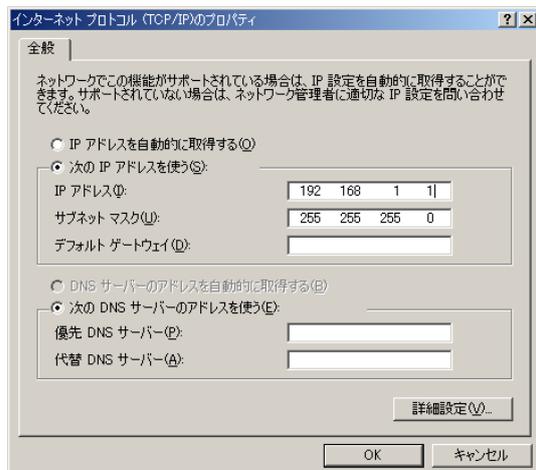
TLG-70Sの制御のみで使用するパソコンの場合はデフォルトゲートウェイ、DNSサーバーの設定は必要ありません。

[IPアドレス]には「192.168. 1.1～192.168.1.254」の間のIPアドレスを設定します。

TLG-70SのIPアドレスの初期値は192.168.1.1です。

初期値である場合、パソコンのIPアドレスは192.168.1.1に設定しないでください。

(注:他のパソコン等と重複しないように注意して入力して下さい。)



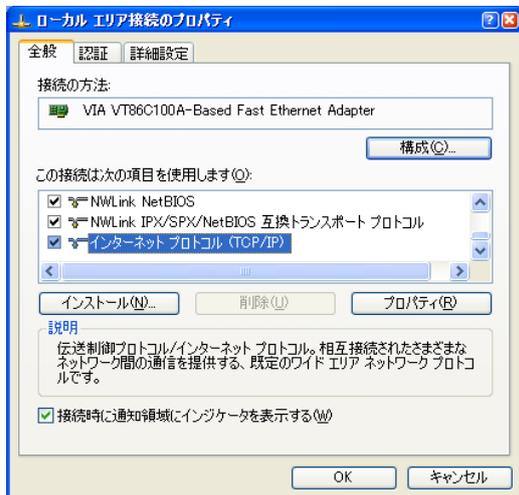
設定が終わったら「OK」をクリックしてダイアログを終了します。

接続ができない時や不明な点がある時には、パソコンの取扱説明書を見るか、ネットワーク管理者に問い合わせてください。

パソコンのネットワーク設定を行います。

WindowsXPの設定方法です

- (1) コントロールパネル内の「ネットワークとインターネット接続」を開きます。
- (2) ネットワーク接続を開きます。
- (3) 「ローカルエリア接続」を右クリックしてプロパティを開きます。
- (4) 「インターネットプロトコル(TCP/IP)」を選択し、「プロパティ」をクリックします。



- (5) IPアドレスの設定を行います。

「IPアドレスを自動的に取得する」がチェックしてある場合は「次のIPアドレスを使う」をチェックしてIPアドレス、サブネットマスクを設定します。

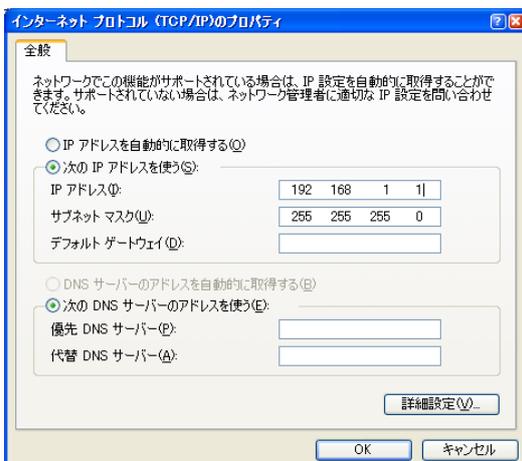
TLG-70Sの制御のみで使用するパソコンの場合はデフォルトゲートウェイ、DNSサーバーの設定は必要ありません。

[IPアドレス]には「192.168.1.1～192.168.1.254」の間のIPアドレスを設定します。

(注:他のパソコン等と重複しないように注意して入力して下さい。)

TLG-70SのIPアドレスの工場出荷時設定値、また初期値は192.168.1.1です。

初期値、または出荷時設定である場合はパソコンのIPアドレスは192.168.1.1に設定しないでください。



設定が終わったら「OK」をクリックしてダイアログを終了します。

接続ができない時や不明な点がある時には、パソコンの取扱説明書を見るか、ネットワーク管理者に問い合わせてください。

パソコンのネットワーク設定を行います。

Windows7の設定方法です

(1)コントロールパネル内の「ネットワークとインターネット」の項目にある「ネットワークの状態とタスクの表示」を開きます。

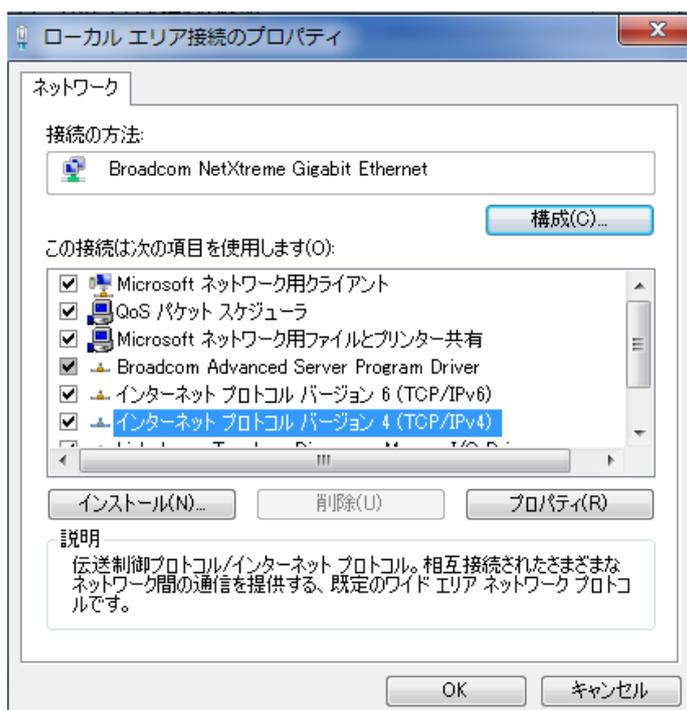


(2)「アクティブなネットワークの表示」の項目にあるローカルエリア接続を開きます。



(3)プロパティを開きます。

(4)「インターネットプロトコルバージョン4(TCP/IPv4)」を選択し、「プロパティ」をクリックします。



(5)IPアドレスの設定を行います。

「IPアドレスを自動的に取得する」をチェックしている場合、「次のIPアドレスを使う」をチェックしてIPアドレス、サブネットマスクを設定します。

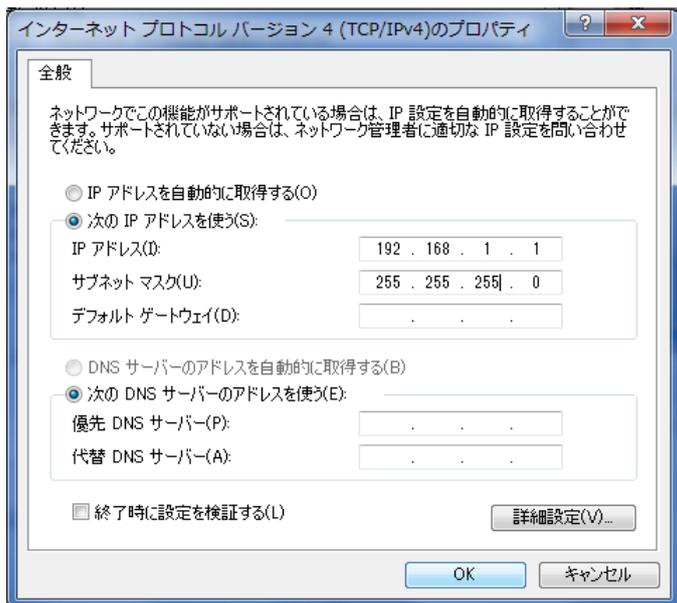
TLG-70Sの制御のみで使用するパソコンの場合はデフォルトゲートウェイ、DNSサーバーの設定は必要ありません。

[IPアドレス]には「192.168.1.1～192.168.1.254」の間のIPアドレスを設定します。

(注:他のパソコン等と重複しないように注意して入力して下さい。)

TLG-70SのIPアドレスの工場出荷時設定値、また初期値は192.168.1.1です。

初期値、または出荷時設定である場合はパソコンのIPアドレスは192.168.1.1に設定しないでください。



設定が終わったら「OK」をクリックしてダイアログを終了します。

接続ができない時や不明な点がある時には、パソコンの取扱説明書を参照するか、ネットワーク管理者に問い合わせてください。

3. 各部の名称と働き

1. TLG-70S

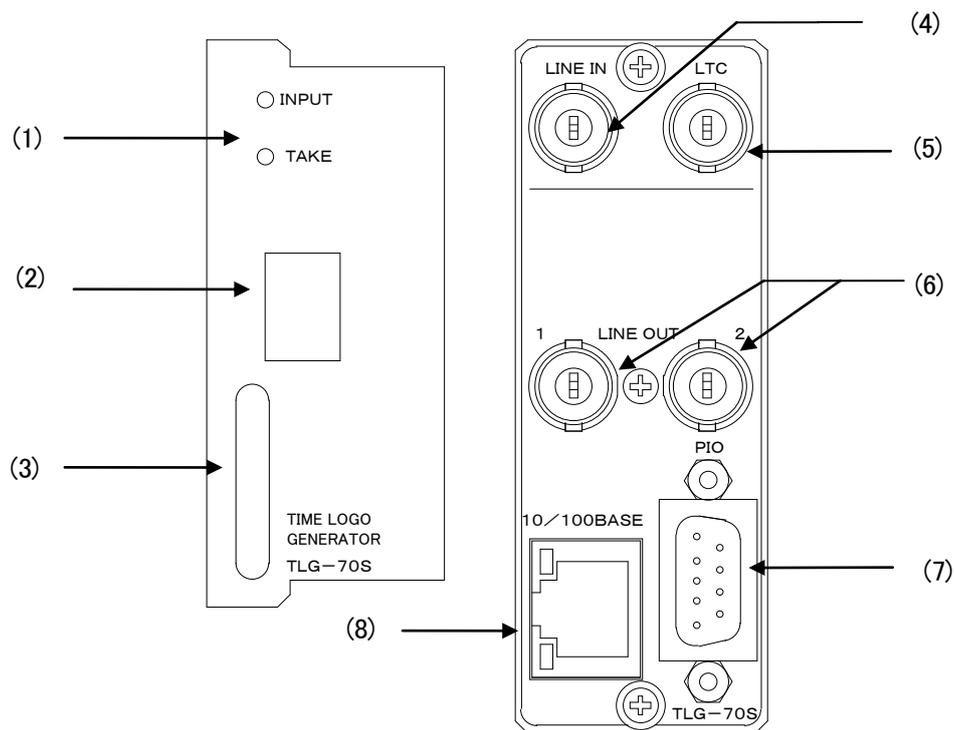


図3-1 各部の名称と働き

(1)INPUT、TAKEランプ

INPUT : 本線映像信号が入力されていると緑色に点灯します。

TAKE : タイムスーパーがスーパーインポーズされていると橙色に点灯します。

(2)STATUS(7seg)表示機

ステータスを表示します。

(3)取手

筐体への取り付け、取り外しなどを行う場合はこの部分を持ちます。

(4) LINE IN

本線映像信号の入力端子です。(LINE LOCK)

(5) LTC

タイムコード信号の入力端子です。

(6)LINE OUT

本線映像信号の出力端子です。

(7) PIO

外部からの接点制御の接続に使用します。

(8)10/100BASE

ブラウザから各種の設定やファイル転送を行います。

4. 操作方法

1. 各種設定メニューの起動

ブラウザのアドレス入力欄にTLG-70SのIPアドレスに続けて“/index.htm”を入力し、ENTERキーを入力します。

例) <http://192.168.1.1/index.htm>(工場出荷時の設定値) ...以下の画面が表示されます。

TLG-70S HTML SERVER	画面設定 フォント登録 環境設定 自動送付設定																																																																												
メインメニュー ネットワーク設定 内部時計設定 メンテナンス	<p>画面設定 画面番号 <input type="text" value="1"/></p> <p>名称設定(半角英数字と“-”8文字まで) <input type="text"/></p> <p><input type="button" value="更新"/> <input type="button" value="リセット"/> <input type="button" value="初期化"/> <input type="button" value="呼び出し"/></p> <table border="1"><thead><tr><th>項目名</th><th>範囲</th><th>現在</th><th>変更</th><th>詳細</th></tr></thead><tbody><tr><td>タイマー</td><td>1~16</td><td>1</td><td>変更無し</td><td></td></tr><tr><td>表示</td><td>on/off</td><td>Off</td><td><input type="checkbox"/></td><td></td></tr><tr><td>横表示位置</td><td>1~1920</td><td>0</td><td></td><td></td></tr><tr><td>縦表示位置</td><td>1~1080</td><td>0</td><td></td><td></td></tr></tbody></table> <table border="1"><thead><tr><th>項目名</th><th>範囲</th><th>現在</th><th>変更</th><th>詳細</th></tr></thead><tbody><tr><td>日付</td><td>1~16</td><td>1</td><td>変更無し</td><td></td></tr><tr><td>表示</td><td>on/off</td><td>Off</td><td><input type="checkbox"/></td><td></td></tr><tr><td>横表示位置</td><td>1~1920</td><td>0</td><td></td><td></td></tr><tr><td>縦表示位置</td><td>1~1080</td><td>0</td><td></td><td></td></tr></tbody></table> <table border="1"><thead><tr><th>項目名</th><th>範囲</th><th>現在</th><th>変更</th><th>詳細</th></tr></thead><tbody><tr><td>イメージ</td><td>1~16</td><td>1</td><td>変更無し</td><td></td></tr><tr><td>表示</td><td>on/off</td><td>Off</td><td><input type="checkbox"/></td><td></td></tr><tr><td>横表示位置</td><td>1~1920</td><td>0</td><td></td><td></td></tr><tr><td>縦表示位置</td><td>1~1080</td><td>0</td><td></td><td></td></tr></tbody></table>	項目名	範囲	現在	変更	詳細	タイマー	1~16	1	変更無し		表示	on/off	Off	<input type="checkbox"/>		横表示位置	1~1920	0			縦表示位置	1~1080	0			項目名	範囲	現在	変更	詳細	日付	1~16	1	変更無し		表示	on/off	Off	<input type="checkbox"/>		横表示位置	1~1920	0			縦表示位置	1~1080	0			項目名	範囲	現在	変更	詳細	イメージ	1~16	1	変更無し		表示	on/off	Off	<input type="checkbox"/>		横表示位置	1~1920	0			縦表示位置	1~1080	0			タイマー、日付、イメージの設定は、画面設定の各項目をクリックしてください。
項目名	範囲	現在	変更	詳細																																																																									
タイマー	1~16	1	変更無し																																																																										
表示	on/off	Off	<input type="checkbox"/>																																																																										
横表示位置	1~1920	0																																																																											
縦表示位置	1~1080	0																																																																											
項目名	範囲	現在	変更	詳細																																																																									
日付	1~16	1	変更無し																																																																										
表示	on/off	Off	<input type="checkbox"/>																																																																										
横表示位置	1~1920	0																																																																											
縦表示位置	1~1080	0																																																																											
項目名	範囲	現在	変更	詳細																																																																									
イメージ	1~16	1	変更無し																																																																										
表示	on/off	Off	<input type="checkbox"/>																																																																										
横表示位置	1~1920	0																																																																											
縦表示位置	1~1080	0																																																																											

上部のメニューバーから設定画面を呼び出し、パターン毎に項目を設定していくのが基本的な操作方法となります。画面設定メニューの「詳細」をクリックすると、右側にタイマー、カレンダー、ロゴイメージの設定画面が表示されます。

2. 画面設定

上部のモード選択バーから「画面設定」をクリックすると以下の画面が表示されます。

ここでは画面表示に関する設定を行います。

「更新」 : 値を入力した項目が設定され、画面が更新されます。何も入力していなければ設定は行われません。

「リセット」 : 入力中の値をクリアします。

「初期化」 : 設定を初期状態にします。

「呼び出し」 : ボタンを押すと指定した画面番号を呼び出します。

名称設定には呼び出した画面番号につけられた名称が表示されます。

名称設定のテキストボックスに名前を入力し「更新」ボタンを押して名称をつけることができます。

画面番号を変える場合は、画面番号を選択して「呼び出し」ボタンを押してください。

TLG-70S HTML SERVER メインメニュー ネットワーク設定 内部時計設定 メンテナンス	画面設定 フォント登録 環境設定 自動送出設定																							
	画面設定		画面番号 <input type="text" value="1"/>	タイマー、日付、イメージの設定は、画面設定の各項目をクリックしてください。																				
	名称設定(半角英数字と”-“8文字まで)																							
	<input type="text"/>																							
	<input type="button" value="更新"/> <input type="button" value="リセット"/> <input type="button" value="初期化"/> <input type="button" value="呼び出し"/>																							
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目名</th> <th>範囲</th> <th>現在</th> <th>変更 詳細</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>タイマー</td> <td>1~16</td> <td>1</td> <td>変更無し</td> </tr> <tr> <td>タイマー表示</td> <td>on/off</td> <td>Off</td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>横表示位置</td> <td>1~1920</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>縦表示位置</td> <td>1~1080</td> <td>0</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				項目名	範囲	現在	変更 詳細	タイマー	1~16	1	変更無し	タイマー表示	on/off	Off	<input type="checkbox"/>	横表示位置	1~1920	0		縦表示位置	1~1080	0	
	項目名	範囲	現在	変更 詳細																				
	タイマー	1~16	1	変更無し																				
	タイマー表示	on/off	Off	<input type="checkbox"/>																				
	横表示位置	1~1920	0																					
縦表示位置	1~1080	0																						
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目名</th> <th>範囲</th> <th>現在</th> <th>変更 詳細</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>日付</td> <td>1~16</td> <td>1</td> <td>変更無し</td> </tr> <tr> <td>日付表示</td> <td>on/off</td> <td>Off</td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>横表示位置</td> <td>1~1920</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>縦表示位置</td> <td>1~1080</td> <td>0</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				項目名	範囲	現在	変更 詳細	日付	1~16	1	変更無し	日付表示	on/off	Off	<input type="checkbox"/>	横表示位置	1~1920	0		縦表示位置	1~1080	0		
項目名	範囲	現在	変更 詳細																					
日付	1~16	1	変更無し																					
日付表示	on/off	Off	<input type="checkbox"/>																					
横表示位置	1~1920	0																						
縦表示位置	1~1080	0																						
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目名</th> <th>範囲</th> <th>現在</th> <th>変更 詳細</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>イメージ</td> <td>1~16</td> <td>1</td> <td>変更無し</td> </tr> <tr> <td>イメージ表示</td> <td>on/off</td> <td>Off</td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>横表示位置</td> <td>1~1920</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>縦表示位置</td> <td>1~1080</td> <td>0</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				項目名	範囲	現在	変更 詳細	イメージ	1~16	1	変更無し	イメージ表示	on/off	Off	<input type="checkbox"/>	横表示位置	1~1920	0		縦表示位置	1~1080	0		
項目名	範囲	現在	変更 詳細																					
イメージ	1~16	1	変更無し																					
イメージ表示	on/off	Off	<input type="checkbox"/>																					
横表示位置	1~1920	0																						
縦表示位置	1~1080	0																						

各項目について

・タイマー

(1)タイマー

表示するタイマーのパターンを指定します。

(2)タイマー表示

タイマーを表示する場合チェックを入れ、しない場合チェックを消します。

(3)横表示位置

タイマー表示の水平方向の位置を指定します。

範囲はHD:1~1920 SD:1~720です。

(4)縦表示位置

タイマー表示の垂直方向の位置を指定します。

範囲はHD:1～1080 SD:1～486です。

・日付

(1)日付

表示するカレンダーのパターンを指定します。

(2)日付表示

カレンダーを表示する場合チェックを入れ、しない場合チェックを消します。

(3)横表示位置

カレンダー表示の水平方向の位置を指定します。

範囲はHD:1～1920 SD:1～720までです。

(4)縦表示位置

カレンダー表示の垂直方向の位置を指定します。

範囲はHD:1～1080 SD:1～486までです。

・イメージ

(1)イメージ

表示するロゴイメージのパターンを指定します。

(2)イメージ表示

ロゴイメージを表示する場合チェックを入れ、しない場合チェックを消します。

(3)横表示位置

ロゴイメージの水平方向の表示位置を指定します。

範囲はHD:1～1920 SD:1～720までです。

(4)縦表示位置

ロゴイメージの垂直方向の表示位置を指定します。

範囲はHD:1～1080 SD:1～486までです。

ロゴイメージが表示範囲を超えた場合、左または上から折り返して表示されることがあります。

3. タイマー設定

タイマーに関する設定を行います。

画面設定の「タイマー」欄にある詳細をクリックすると右側にタイマー設定画面が表示されます。

設定値を入力し、「更新」ボタンを押すと状態が保存され、画面が更新されます。

「更新」 : 値を入力した項目が設定され、画面が更新されます。何も入力していなければ設定は行われません。

「リセット」 : 入力中の値をクリアします。

「初期化」 : 設定を初期状態にします。

「呼び出し」 : 設定画面を再表示します。

他のタイマーパターンを設定する場合は「画面設定」のタイマー項目を変更後、画面設定を更新してから、詳細をクリックしてタイマー画面を呼び出してください。

TLG-70S HTML SERVER メインメニュー ネットワーク設定 内部時計設定 メンテナンス	画面設定 フォント登録 環境設定 自動送付設定																																																																													
	画面設定		画面番号 <input type="text" value="1"/>																																																																											
	タイマー設定																																																																													
	パターン <input type="text" value="1"/>																																																																													
	<input type="button" value="更新"/> <input type="button" value="リセット"/> <input type="button" value="初期化"/> <input type="button" value="呼び出し"/>																																																																													
	名称設定(半角英数字と"-“8文字まで) <input type="text"/>																																																																													
	<input type="button" value="更新"/> <input type="button" value="リセット"/> <input type="button" value="初期化"/> <input type="button" value="呼び出し"/>																																																																													
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目名</th> <th>範囲</th> <th>現在</th> <th>変更 詳細</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>タイマー</td> <td>1~16</td> <td>1</td> <td>変更無し</td> </tr> <tr> <td>タイマー表示</td> <td>on/off</td> <td>Off</td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>横表示位置</td> <td>1~1920</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>縦表示位置</td> <td>1~1080</td> <td>0</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			項目名	範囲	現在	変更 詳細	タイマー	1~16	1	変更無し	タイマー表示	on/off	Off	<input type="checkbox"/>	横表示位置	1~1920	0		縦表示位置	1~1080	0																																																								
	項目名	範囲	現在	変更 詳細																																																																										
	タイマー	1~16	1	変更無し																																																																										
タイマー表示	on/off	Off	<input type="checkbox"/>																																																																											
横表示位置	1~1920	0																																																																												
縦表示位置	1~1080	0																																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目名</th> <th>範囲</th> <th>現在</th> <th>変更 詳細</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>日付</td> <td>1~16</td> <td>1</td> <td>変更無し</td> </tr> <tr> <td>日付表示</td> <td>on/off</td> <td>Off</td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>横表示位置</td> <td>1~1920</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>縦表示位置</td> <td>1~1080</td> <td>0</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			項目名	範囲	現在	変更 詳細	日付	1~16	1	変更無し	日付表示	on/off	Off	<input type="checkbox"/>	横表示位置	1~1920	0		縦表示位置	1~1080	0																																																									
項目名	範囲	現在	変更 詳細																																																																											
日付	1~16	1	変更無し																																																																											
日付表示	on/off	Off	<input type="checkbox"/>																																																																											
横表示位置	1~1920	0																																																																												
縦表示位置	1~1080	0																																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目名</th> <th>範囲</th> <th>現在</th> <th>変更 詳細</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>イメージ</td> <td>1~16</td> <td>1</td> <td>変更無し</td> </tr> <tr> <td>イメージ表示</td> <td>on/off</td> <td>Off</td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>横表示位置</td> <td>1~1920</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>縦表示位置</td> <td>1~1080</td> <td>0</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			項目名	範囲	現在	変更 詳細	イメージ	1~16	1	変更無し	イメージ表示	on/off	Off	<input type="checkbox"/>	横表示位置	1~1920	0		縦表示位置	1~1080	0																																																									
項目名	範囲	現在	変更 詳細																																																																											
イメージ	1~16	1	変更無し																																																																											
イメージ表示	on/off	Off	<input type="checkbox"/>																																																																											
横表示位置	1~1920	0																																																																												
縦表示位置	1~1080	0																																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目名</th> <th>範囲</th> <th>現在</th> <th>変更</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>フォント番号</td> <td>1~4</td> <td>1</td> <td>変更無し</td> </tr> <tr> <td>フォントサイズ</td> <td>10~100級</td> <td>4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>長体率</td> <td>0~50%</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>斜体率</td> <td>0~30%</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>文字間隔</td> <td>-50~50ドット</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>区切り間隔</td> <td>-50~50ドット</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>輝度</td> <td>0~110%</td> <td>100</td> <td></td> </tr> <tr> <td>彩度</td> <td>0~100%</td> <td>100</td> <td></td> </tr> <tr> <td>色相</td> <td>0~360°</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>エッジ種類</td> <td>—</td> <td>HARD</td> <td>・HARD ・SOFT</td> </tr> <tr> <td>幅</td> <td>0~10</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>輝度</td> <td>0~110%</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>彩度</td> <td>0~110%</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>色相</td> <td>0~360°</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>エフェクト</td> <td>—</td> <td>CUT</td> <td></td> </tr> <tr> <td>12H/24H</td> <td>—</td> <td>24H</td> <td>12H(0)12H(12)24H</td> </tr> <tr> <td>表示フォーマット</td> <td>—</td> <td>hh:MM</td> <td>変更無し</td> </tr> <tr> <td>キーレベル</td> <td>0~100%</td> <td>0</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			項目名	範囲	現在	変更	フォント番号	1~4	1	変更無し	フォントサイズ	10~100級	4		長体率	0~50%	0		斜体率	0~30%	0		文字間隔	-50~50ドット	0		区切り間隔	-50~50ドット	0		輝度	0~110%	100		彩度	0~100%	100		色相	0~360°	0		エッジ種類	—	HARD	・HARD ・SOFT	幅	0~10	0		輝度	0~110%	0		彩度	0~110%	0		色相	0~360°	0		エフェクト	—	CUT		12H/24H	—	24H	12H(0)12H(12)24H	表示フォーマット	—	hh:MM	変更無し	キーレベル	0~100%	0	
項目名	範囲	現在	変更																																																																											
フォント番号	1~4	1	変更無し																																																																											
フォントサイズ	10~100級	4																																																																												
長体率	0~50%	0																																																																												
斜体率	0~30%	0																																																																												
文字間隔	-50~50ドット	0																																																																												
区切り間隔	-50~50ドット	0																																																																												
輝度	0~110%	100																																																																												
彩度	0~100%	100																																																																												
色相	0~360°	0																																																																												
エッジ種類	—	HARD	・HARD ・SOFT																																																																											
幅	0~10	0																																																																												
輝度	0~110%	0																																																																												
彩度	0~110%	0																																																																												
色相	0~360°	0																																																																												
エフェクト	—	CUT																																																																												
12H/24H	—	24H	12H(0)12H(12)24H																																																																											
表示フォーマット	—	hh:MM	変更無し																																																																											
キーレベル	0~100%	0																																																																												

各項目について

(1) フォント番号

使用するフォントを設定します。4つのフォントのうち1つを選択します。

(2) フォントサイズ

フォントの大きさを設定します。範囲は10~100級です。

(3) 長体率

長体率を指定します。範囲は0~50%です。

(4) 斜体率

斜体率を指定します。範囲は0~30%です。

(5) 文字間隔

文字間隔を指定します。範囲は-50~50ドットです

(6) 区切り間隔

「時」、「分」、「:」、「.」を区切り文字とし、区切り文字と数字との間隔を指定します。

範囲は-50~50ドットまでです。

(7) 輝度

輝度を指定します。範囲は0~110%です。

(8) 彩度

彩度を指定します。範囲は0~100%です。

(9) 色相

色相を指定します。範囲は0~360°です。

(10) エッジ種類

エッジの種類をHARDまたはSOFTを選択します。

(11) エッジ幅

エッジ幅を指定します。範囲は0~10です。

(12) エッジ輝度

エッジの輝度を指定します。範囲は0~110%です。

(13) エッジ彩度

エッジの彩度を指定します。範囲は0~100%です。

(14) エッジ色相

エッジの色相を指定します。範囲は0~360°です。

(15) エフェクト

表示切り替え効果を選択します。CUT、FADE、H-ROTATE、V-ROTATEから選択します。

H-ROTATE、V-ROTATEは、タイマー設定のプリセット番号1~4でのみ選択できます。

(16) 12H(0)/24H/12H(12)

時刻の表現方法を12時間表記か24時間表記か選択します。

12H(0)は午後0時を0時、12H(12)は12時と表示します。

(17) 表示フォーマット

時刻の表示方法を以下の中から選択します。

hh:MM:SS

hh:MM

hh:MM.SS

hh.MM.SS

hh.MM

hh MM SS

hh MM

hh時MM分SS秒

hh時MM分

hh時mm分

アルファベットの小文字で表記されている表示フォーマットは、先頭の0は表示されず、スペースが入ります。

例:hh時mm分 04時05分→ 4時 5分

hh時MM分 04時05分→ 4時05分

CUTのみ秒まで表示できます。

エフェクトがFADE、ROTATEの場合、hh時MM分SS秒などを指定しても秒は表示されません。

(18)キーレベル

タイマーの透過率を設定します。100%で映像が透過せず、50%で映像とタイマーが合成され、0%でタイマーが完全に透過し、表示されなくなります。

4. 日付設定

カレンダーに関する設定を行います。

画面設定の「日付」欄にある詳細をクリックすると右側に日付設定画面が表示されます。

設定値を入力し、「更新」ボタンを押すと状態が保存され、画面が更新されます。

「更新」 : 入力中の値を設定します。設定後画面が更新されます。

「リセット」 : 入力中の値をクリアします。

「初期化」 : 設定を初期状態にします。

「呼び出し」 : 設定画面を再表示します。

他のカレンダーパターンを設定する場合は「画面設定」の日付項目を変更後、画面設定を更新してから詳細をクリックしてカレンダー設定画面を呼び出してください。

TLG-70S HTML SERVER メインメニュー ネットワーク設定 内部時計設定 メンテナンス	画面設定 フォント登録 環境設定 自動送付設定			
	画面設定		画面番号	1
	日付設定 プリセット番号 1			
	名称設定(半角英数字と”-“8文字まで) <input type="text"/>		パターン	1
	<input type="button" value="更新"/> <input type="button" value="リセット"/> <input type="button" value="初期化"/> <input type="button" value="呼び出し"/>		<input type="button" value="更新"/> <input type="button" value="リセット"/> <input type="button" value="初期化"/> <input type="button" value="呼び出し"/>	
	項目名	範囲	現在	変更 詳細
	タイマー	1~16	1	変更無し
	タイマー表示	on/off	Off	<input type="checkbox"/>
	横表示位置	1~1920	0	
	縦表示位置	1~1080	0	
項目名	範囲	現在	変更 詳細	
日付	1~16	1	変更無し	
日付表示	on/off	Off	<input type="checkbox"/>	
横表示位置	1~1920	0		
縦表示位置	1~1080	0		
項目名	範囲	現在	変更 詳細	
イメージ	1~16	1	変更無し	
イメージ表示	on/off	Off	<input type="checkbox"/>	
横表示位置	1~1920	0		
縦表示位置	1~1080	0		
項目名	範囲	現在	変更	
フォント番号	1~4	1	変更無し	
フォントサイズ	10~100級	0		
長体率	0~50%	0		
斜体率	0~30%	0		
文字間隔	-50~50ドット	0		
区切り間隔	-50~50ドット	0		
輝度	0~110%	0		
彩度	0~100%	0		
色相	0~360°	0		
エッジ種類	-	HARD	・HARD ・SOFT	
幅	0~10	0		
輝度	0~110%	0		
彩度	0~110%	0		
色相	0~360°	0		
表示フォーマット	-	hh:MM	変更無し	
キーレベル	0~100%	0		

各項目について

(1)フォント番号

使用するフォントを設定します。4つのフォントのうち1つを選択します。

(2)フォントサイズ

フォントの大きさを設定します。範囲は10~100級です。

(3)長体率

長体率を指定します。範囲は0~50%です。

(4)斜体率

斜体率を指定します。範囲は0~30%です。

(5)文字間隔

文字間隔を指定します。範囲は-50~50ドットです

(6) 区切り間隔

「時」、「分」、「:」、「.」を区切り文字とし、区切り文字と数字との間隔を指定します。

範囲は-50~50ドットまでです。

(7) 輝度

輝度を指定します。範囲は0~110%です。

(8) 彩度

彩度を指定します。範囲は0~100%です。

(9) 色相

色相を指定します。範囲は0~360°です。

(10) エッジ種類

エッジの種類をHARDまたはSOFTを選択します。

(11) エッジ幅

エッジ幅を指定します。範囲は0~10です。

(12) エッジ輝度

エッジの輝度を指定します。範囲は0~110%です。

(13) エッジ彩度

エッジの彩度を指定します。範囲は0~100%です。

(14) エッジ色相

エッジの色相を指定します。範囲は0~360°です。

(15) 表示フォーマット

カレンダーの表示方法を以下の中から選択します。WWWIは英語表記、WWIは漢字表記となります。

YYYY年mm月dd日

mm月dd日(WWW)

mm月dd日(WW)

YYYY年mm月dd日(WWW)

YYYY年mm月dd日(WW)

mm月dd日

mm.dd

yyyy.mm.dd

yyyy.mm.dd(WWW)

YY.mm.dd

YY.mm.dd(WWW)

dd(WWW)

dd(WW)

アルファベットの小文字で表記されている表示フォーマットは、先頭の0は表示されず、スペースが入ります。

例:mm月dd日 05月06日→ 5月 6日

(16) キーレベル

カレンダーの透過率を設定します。100%で映像が透過せず、50%で映像とカレンダーが合成され、0%でカレンダーが完全に透過し、表示されなくなります。

5. イメージ登録

ロゴイメージに関する設定を行います。

画面設定の「イメージ」欄にある詳細をクリックすると右側にイメージ登録画面が表示されます。

「更新」 : キーレベル値の設定、削除の実行を行います。

「参照」 : ファイル選択ウィンドウが開かれます。登録するロゴイメージファイルを選択します。

「送信」 : 選択したロゴイメージファイルをモジュールに送ります。

「呼び出し」: 呼び出しボタンの上にあるボックスでパターンを指定し、ボタンを押して呼び出します。

同じファイル名が登録されているパターンがある場合、それら全てのロゴイメージ登録が削除されます。

他のイメージパターンを設定する場合は、イメージ登録画面にあるパターンを指定して「呼び出し」ボタンを押すか、「画面設定」のイメージパターンを変更後、画面設定を更新ボタンしてから詳細をクリックしてください。

TLG-70S HTML SERVER メインメニュー ネットワーク設定 内部時計設定 メンテナンス	画面設定 フォント登録 環境設定 自動送出設定																												
	画面設定		イメージ登録																										
	画面番号 <input type="text" value="1"/>		パターン1 <input type="text" value="1"/>																										
	名称設定(半角英数字と"-8文字まで) <input type="text"/>		<input type="button" value="更新"/> <input type="button" value="呼び出し"/>																										
	<input type="button" value="更新"/> <input type="button" value="リセット"/> <input type="button" value="初期化"/> <input type="button" value="呼び出し"/>		<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目名</th> <th>範囲</th> <th>現在の状態</th> <th>変更</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ファイル名</td> <td>1~4</td> <td>TLG00001.tif</td> <td>削除 <input type="button" value="無し"/></td> </tr> <tr> <td>キーレベル</td> <td>0~100%</td> <td>100</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		項目名	範囲	現在の状態	変更	ファイル名	1~4	TLG00001.tif	削除 <input type="button" value="無し"/>	キーレベル	0~100%	100														
	項目名	範囲	現在の状態	変更																									
	ファイル名	1~4	TLG00001.tif	削除 <input type="button" value="無し"/>																									
	キーレベル	0~100%	100																										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目名</th> <th>範囲</th> <th>現在</th> <th>変更</th> <th>詳細</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>タイマー</td> <td>1~16</td> <td>1</td> <td></td> <td>変更無し</td> </tr> <tr> <td>タイマー表示</td> <td>on/off</td> <td>Off</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td></td> </tr> <tr> <td>横表示位置</td> <td>1~1920</td> <td>0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>縦表示位置</td> <td>1~1080</td> <td>0</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		項目名	範囲	現在	変更	詳細	タイマー	1~16	1		変更無し	タイマー表示	on/off	Off	<input type="checkbox"/>		横表示位置	1~1920	0			縦表示位置	1~1080	0			送信するイメージファイルを選んで、送信ボタンを押してください。(8+3文字形式)	
	項目名	範囲	現在	変更	詳細																								
タイマー	1~16	1		変更無し																									
タイマー表示	on/off	Off	<input type="checkbox"/>																										
横表示位置	1~1920	0																											
縦表示位置	1~1080	0																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目名</th> <th>範囲</th> <th>現在</th> <th>変更</th> <th>詳細</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>日付</td> <td>1~16</td> <td>1</td> <td></td> <td>変更無し</td> </tr> <tr> <td>日付表示</td> <td>on/off</td> <td>Off</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td></td> </tr> <tr> <td>横表示位置</td> <td>1~1920</td> <td>0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>縦表示位置</td> <td>1~1080</td> <td>0</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		項目名	範囲	現在	変更	詳細	日付	1~16	1		変更無し	日付表示	on/off	Off	<input type="checkbox"/>		横表示位置	1~1920	0			縦表示位置	1~1080	0			ファイル: <input type="text"/> <input type="button" value="参照"/>		
項目名	範囲	現在	変更	詳細																									
日付	1~16	1		変更無し																									
日付表示	on/off	Off	<input type="checkbox"/>																										
横表示位置	1~1920	0																											
縦表示位置	1~1080	0																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目名</th> <th>範囲</th> <th>現在</th> <th>変更</th> <th>詳細</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>イメージ</td> <td>1~16</td> <td>1</td> <td></td> <td>変更無し</td> </tr> <tr> <td>イメージ表示</td> <td>on/off</td> <td>Off</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td></td> </tr> <tr> <td>横表示位置</td> <td>1~1920</td> <td>0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>縦表示位置</td> <td>1~1080</td> <td>0</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		項目名	範囲	現在	変更	詳細	イメージ	1~16	1		変更無し	イメージ表示	on/off	Off	<input type="checkbox"/>		横表示位置	1~1920	0			縦表示位置	1~1080	0			<input type="button" value="送信"/>		
項目名	範囲	現在	変更	詳細																									
イメージ	1~16	1		変更無し																									
イメージ表示	on/off	Off	<input type="checkbox"/>																										
横表示位置	1~1920	0																											
縦表示位置	1~1080	0																											

各項目について

(1) ファイル名

ロゴイメージのファイル名を表示します。

ロゴイメージファイルを削除する場合、削除の項目を「無し」から「有り」に変更して更新ボタンを押してください。

(2) キーレベル

ロゴイメージの透過率を設定します。100%で映像が透過せず、50%で映像とロゴイメージが合成され、0%でロゴイメージが完全に透過し、表示されなくなります。

ロゴイメージファイルは、32ビット(RGB α)の非圧縮TIFFファイルが使えます。

サイズは512×512までです。

表示位置が映像範囲を超えた場合、折り返して表示されますので、注意してください。

6. フォント登録

タイマー、カレンダーで使用するフォントに関する設定を行います。

上部のモード選択バーにある「フォント登録」をクリックすると以下の画面が表示されます。

「呼び出し」：指定したフォント番号を表示します。

「削除実行」：削除の項目を「有り」に選択し、「削除実行」ボタンを押すと登録されているフォントが削除されます。

「参照」：ファイル選択ウィンドウが開かれます。登録するファイルを選択します。

「送信」：選択したフォントファイルをモジュールに送ります。

登録したフォントを削除すると、標準フォントファイルに置きかえられます。表示中のフォントの削除、置きかえはできません。

TLG-70S HTML SERVER メインメニュー ネットワーク設定 内部時計設定 マンテナンス	画面設定 フォント登録 環境設定 自動送出設定																																		
	画面設定																																		
	画面番号 <input type="text" value="1"/>	フォント登録																																	
	名称設定(半角英数字と”-“8文字まで) <input type="text"/>	フォント番号 <input type="text" value="1"/> <input type="button" value="呼び出し"/>																																	
	<input type="button" value="更新"/> <input type="button" value="リセット"/> <input type="button" value="初期化"/> <input type="button" value="呼び出し"/>	<input type="button" value="削除実行"/>																																	
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目名</th> <th>範囲</th> <th>現在</th> <th>変更</th> <th>詳細</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>タイマー</td> <td>1~16</td> <td>1</td> <td></td> <td>変更無し</td> </tr> <tr> <td>タイマー表示</td> <td>on/off</td> <td>Off</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td></td> </tr> <tr> <td>横表示位置</td> <td>1~1920</td> <td>0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>縦表示位置</td> <td>1~1080</td> <td>0</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	項目名	範囲	現在	変更	詳細	タイマー	1~16	1		変更無し	タイマー表示	on/off	Off	<input type="checkbox"/>		横表示位置	1~1920	0			縦表示位置	1~1080	0			<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目名</th> <th>状態</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>フォント名</td> <td>角ゴシ</td> </tr> <tr> <td>ファイル名</td> <td>jkfont1.dat</td> </tr> <tr> <td>削除</td> <td><input type="button" value="無し"/></td> </tr> </tbody> </table>	項目名	状態	フォント名	角ゴシ	ファイル名	jkfont1.dat	削除	<input type="button" value="無し"/>
	項目名	範囲	現在	変更	詳細																														
	タイマー	1~16	1		変更無し																														
	タイマー表示	on/off	Off	<input type="checkbox"/>																															
	横表示位置	1~1920	0																																
縦表示位置	1~1080	0																																	
項目名	状態																																		
フォント名	角ゴシ																																		
ファイル名	jkfont1.dat																																		
削除	<input type="button" value="無し"/>																																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目名</th> <th>範囲</th> <th>現在</th> <th>変更</th> <th>詳細</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>日付</td> <td>1~16</td> <td>1</td> <td></td> <td>変更無し</td> </tr> <tr> <td>日付表示</td> <td>on/off</td> <td>Off</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td></td> </tr> <tr> <td>横表示位置</td> <td>1~1920</td> <td>0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>縦表示位置</td> <td>1~1080</td> <td>0</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	項目名	範囲	現在	変更	詳細	日付	1~16	1		変更無し	日付表示	on/off	Off	<input type="checkbox"/>		横表示位置	1~1920	0			縦表示位置	1~1080	0			送信するフォントファイルを選んで、送信ボタンを押してください。(8文字 ttf)サイズは 4MB 以下									
項目名	範囲	現在	変更	詳細																															
日付	1~16	1		変更無し																															
日付表示	on/off	Off	<input type="checkbox"/>																																
横表示位置	1~1920	0																																	
縦表示位置	1~1080	0																																	
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目名</th> <th>範囲</th> <th>現在</th> <th>変更</th> <th>詳細</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>イメージ</td> <td>1~16</td> <td>1</td> <td></td> <td>変更無し</td> </tr> <tr> <td>イメージ表示</td> <td>on/off</td> <td>Off</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td></td> </tr> <tr> <td>横表示位置</td> <td>1~1920</td> <td>0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>縦表示位置</td> <td>1~1080</td> <td>0</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	項目名	範囲	現在	変更	詳細	イメージ	1~16	1		変更無し	イメージ表示	on/off	Off	<input type="checkbox"/>		横表示位置	1~1920	0			縦表示位置	1~1080	0			ファイル: <input type="text"/> <input type="button" value="参照"/>									
項目名	範囲	現在	変更	詳細																															
イメージ	1~16	1		変更無し																															
イメージ表示	on/off	Off	<input type="checkbox"/>																																
横表示位置	1~1920	0																																	
縦表示位置	1~1080	0																																	
	<input type="button" value="送信"/>																																		

各項目について

(1)フォント名

登録しているフォントファイルのフォント名を表示します。

(2)ファイル名

登録しているフォントファイルのファイル名を表示します。

(3)削除

登録しているフォントファイルの削除をする場合、削除を「無し」から「有り」に変更して削除実行ボタンを押してください。

フォントは、ビデオトロン(株)標準フォントとTrueTypeフォントが使えます。

現在、TrueTypeフォントは拡張子「ttf」のみ使用できます。

登録できるフォントのサイズは4Mバイトまでです。

文字	SJIS	文字	SJIS	文字	SJIS	文字	SJIS
0~9	0030~0039	年	944E	A	0041	O(オー)	004F
:(コロン)	003A	日	93FA	D	0044	R	0052
.(ピリオド)	002E	月	8C8E	E	0045	S	0053
(0028	火	89CE	F	0046	T	0054
)	0029	水	9085	H	0048	U	0055
時	8E9E	木	96D8	I	0049	W	0057
分	95AA	金	8BE0	M	004D		
秒	9562	土	9379	N	004E		

表3-1 日本語文字コード対応表(シフトJIS)

7. 環境設定

時刻表示に関する環境の設定を行います。

上部のモード選択バーにある「環境設定」をクリックすると以下の画面が表示されます。

「更新」：入力中の値が設定され、画面が更新されます。

「リセット」：入力中の値をクリアします。

「初期化」：初期値が設定されます。

TLG-70S HTML SERVER メインメニュー ネットワーク設定 内部時計設定 メンテナンス	画面設定 フォント登録 環境設定 自動送出設定			
	画面設定		画面番号	1
	名称設定(半角英数字と”-“8文字まで) <input type="text"/>			
	<input type="button" value="更新"/> <input type="button" value="リセット"/> <input type="button" value="初期化"/> <input type="button" value="呼び出し"/>			
	項目名	範囲	現在	変更 詳細
	タイマー	1~16	1	変更無し
	タイマー表示	on/off	Off	<input type="checkbox"/>
	横表示位置	1~1920	0	
	縦表示位置	1~1080	0	
	項目名	範囲	現在	変更 詳細
日付	1~16	1	変更無し	
日付表示	on/off	Off	<input type="checkbox"/>	
横表示位置	1~1920	0		
縦表示位置	1~1080	0		
項目名	範囲	現在	変更 詳細	
イメージ	1~16	1	変更無し	
イメージ表示	on/off	Off	<input type="checkbox"/>	
横表示位置	1~1920	0		
縦表示位置	1~1080	0		

環境設定			
<input type="button" value="更新"/> <input type="button" value="リセット"/> <input type="button" value="初期化"/>			
項目名	範囲	現在	変更
スクリーンフォーマット	-	525i	-
時刻オフセット	-180~180 フレーム	0	
エフェクトオフセット	0~30フレーム	0	
TESTモード	on/off	off	<input type="checkbox"/>
フォントアスペクト補正	on/off	off	<input type="checkbox"/>

各項目について

(1)スクリーンフォーマット

現在LINE INに入力されている映像フォーマットを表示します。

(2)時刻オフセット

時刻のオフセットをフレーム単位で指定します。指定範囲は-180~180フレームです。

(3)エフェクトオフセット

時刻表示エフェクトのFADE、ROTATE開始時間をフレーム単位で指定します。指定範囲は0~30フレームです。

(4)TESTモード

時刻が6倍速で進むようになります。TESTモードを使用する場合チェックを入れてください。

自動送出やエフェクトの動作チェックに使用します。

(5)フォントアスペクト補正

文字の大きさの比率をHDと同じにします。

フォントアスペクト補正をONにする場合チェックを入れてください。

横方向へ1.1倍の補正がかかります。フォントの表示が横方向へ太くなります。

設定を適用するには本体を再起動してください。

フォントアスペクト補正はSDフォーマット時のみの機能です。

8. 自動送出設定

自動送出に関する設定を行います。

上部のモード選択バーにある「自動送出設定」をクリックすると自動送出画面が表示されます。

ここでは自動的に画面を送出する予定表を登録します。

月曜日から金曜日までの平日、土曜日、日曜日の3パターンに分けてそれぞれ8イベントまで登録できます。

「更新」 : 入力中の値を設定します。

「リセット」 : 入力中の値をクリアします。

「初期化」 : 設定を初期状態にします。

「自動送出」 : 自動送出の実行、停止を選択します。

「停止/実行 設定」 : 「自動送出」で選択した状態を設定します。

TLG-70S HTML SERVER メインメニュー ネットワーク設定 内部時計設定 メンテナンス	画面設定 フロント登録 環境設定 自動送出設定																																															
	画面設定																																															
	画面番号 <input type="text" value="1"/>																																															
	名称設定(半角英数字と”-“8文字まで)																																															
	<input type="button" value="更新"/> <input type="button" value="リセット"/> <input type="button" value="初期化"/> <input type="button" value="呼び出し"/>																																															
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目名</th> <th>範囲</th> <th>現在</th> <th>変更</th> <th>詳細</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>タイマー</td> <td>1~16</td> <td>1</td> <td></td> <td>変更無し</td> </tr> <tr> <td>タイマー表示</td> <td>on/off</td> <td>Off</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td></td> </tr> <tr> <td>横表示位置</td> <td>1~1920</td> <td>0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>縦表示位置</td> <td>1~1080</td> <td>0</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				項目名	範囲	現在	変更	詳細	タイマー	1~16	1		変更無し	タイマー表示	on/off	Off	<input type="checkbox"/>		横表示位置	1~1920	0			縦表示位置	1~1080	0																					
	項目名	範囲	現在	変更	詳細																																											
	タイマー	1~16	1		変更無し																																											
	タイマー表示	on/off	Off	<input type="checkbox"/>																																												
	横表示位置	1~1920	0																																													
縦表示位置	1~1080	0																																														
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目名</th> <th>範囲</th> <th>現在</th> <th>変更</th> <th>詳細</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>日付</td> <td>1~16</td> <td>1</td> <td></td> <td>変更無し</td> </tr> <tr> <td>日付表示</td> <td>on/off</td> <td>Off</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td></td> </tr> <tr> <td>横表示位置</td> <td>1~1920</td> <td>0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>縦表示位置</td> <td>1~1080</td> <td>0</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				項目名	範囲	現在	変更	詳細	日付	1~16	1		変更無し	日付表示	on/off	Off	<input type="checkbox"/>		横表示位置	1~1920	0			縦表示位置	1~1080	0																						
項目名	範囲	現在	変更	詳細																																												
日付	1~16	1		変更無し																																												
日付表示	on/off	Off	<input type="checkbox"/>																																													
横表示位置	1~1920	0																																														
縦表示位置	1~1080	0																																														
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目名</th> <th>範囲</th> <th>現在</th> <th>変更</th> <th>詳細</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>イメージ</td> <td>1~16</td> <td>1</td> <td></td> <td>変更無し</td> </tr> <tr> <td>イメージ表示</td> <td>on/off</td> <td>Off</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td></td> </tr> <tr> <td>横表示位置</td> <td>1~1920</td> <td>0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>縦表示位置</td> <td>1~1080</td> <td>0</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				項目名	範囲	現在	変更	詳細	イメージ	1~16	1		変更無し	イメージ表示	on/off	Off	<input type="checkbox"/>		横表示位置	1~1920	0			縦表示位置	1~1080	0																						
項目名	範囲	現在	変更	詳細																																												
イメージ	1~16	1		変更無し																																												
イメージ表示	on/off	Off	<input type="checkbox"/>																																													
横表示位置	1~1920	0																																														
縦表示位置	1~1080	0																																														
自動送出設定																																																
自動送出 <input type="button" value="停止"/>																																																
<input type="button" value="更新"/> <input type="button" value="リセット"/> <input type="button" value="初期化"/> <input type="button" value="停止/実行 設定"/>																																																
月~金曜日																																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th>イベント番号</th> <th>予約</th> <th>開始時刻</th> <th>終了時刻</th> <th>送出画面</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td><input type="checkbox"/></td><td>0:0:0</td><td>0:0:0</td><td>1</td></tr> <tr><td>2</td><td><input type="checkbox"/></td><td>0:0:0</td><td>0:0:0</td><td>1</td></tr> <tr><td>3</td><td><input type="checkbox"/></td><td>0:0:0</td><td>0:0:0</td><td>1</td></tr> <tr><td>4</td><td><input type="checkbox"/></td><td>0:0:0</td><td>0:0:0</td><td>1</td></tr> <tr><td>5</td><td><input type="checkbox"/></td><td>0:0:0</td><td>0:0:0</td><td>1</td></tr> <tr><td>6</td><td><input type="checkbox"/></td><td>0:0:0</td><td>0:0:0</td><td>1</td></tr> <tr><td>7</td><td><input type="checkbox"/></td><td>0:0:0</td><td>0:0:0</td><td>1</td></tr> <tr><td>8</td><td><input type="checkbox"/></td><td>0:0:0</td><td>0:0:0</td><td>1</td></tr> </tbody> </table>				イベント番号	予約	開始時刻	終了時刻	送出画面	1	<input type="checkbox"/>	0:0:0	0:0:0	1	2	<input type="checkbox"/>	0:0:0	0:0:0	1	3	<input type="checkbox"/>	0:0:0	0:0:0	1	4	<input type="checkbox"/>	0:0:0	0:0:0	1	5	<input type="checkbox"/>	0:0:0	0:0:0	1	6	<input type="checkbox"/>	0:0:0	0:0:0	1	7	<input type="checkbox"/>	0:0:0	0:0:0	1	8	<input type="checkbox"/>	0:0:0	0:0:0	1
イベント番号	予約	開始時刻	終了時刻	送出画面																																												
1	<input type="checkbox"/>	0:0:0	0:0:0	1																																												
2	<input type="checkbox"/>	0:0:0	0:0:0	1																																												
3	<input type="checkbox"/>	0:0:0	0:0:0	1																																												
4	<input type="checkbox"/>	0:0:0	0:0:0	1																																												
5	<input type="checkbox"/>	0:0:0	0:0:0	1																																												
6	<input type="checkbox"/>	0:0:0	0:0:0	1																																												
7	<input type="checkbox"/>	0:0:0	0:0:0	1																																												
8	<input type="checkbox"/>	0:0:0	0:0:0	1																																												
土曜日																																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th>イベント番号</th> <th>予約</th> <th>開始時刻</th> <th>終了時刻</th> <th>送出画面</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td><input type="checkbox"/></td><td>0:0:0</td><td>0:0:0</td><td>1</td></tr> <tr><td>2</td><td><input type="checkbox"/></td><td>0:0:0</td><td>0:0:0</td><td>1</td></tr> <tr><td>3</td><td><input type="checkbox"/></td><td>0:0:0</td><td>0:0:0</td><td>1</td></tr> <tr><td>4</td><td><input type="checkbox"/></td><td>0:0:0</td><td>0:0:0</td><td>1</td></tr> <tr><td>5</td><td><input type="checkbox"/></td><td>0:0:0</td><td>0:0:0</td><td>1</td></tr> <tr><td>6</td><td><input type="checkbox"/></td><td>0:0:0</td><td>0:0:0</td><td>1</td></tr> <tr><td>7</td><td><input type="checkbox"/></td><td>0:0:0</td><td>0:0:0</td><td>1</td></tr> <tr><td>8</td><td><input type="checkbox"/></td><td>0:0:0</td><td>0:0:0</td><td>1</td></tr> </tbody> </table>				イベント番号	予約	開始時刻	終了時刻	送出画面	1	<input type="checkbox"/>	0:0:0	0:0:0	1	2	<input type="checkbox"/>	0:0:0	0:0:0	1	3	<input type="checkbox"/>	0:0:0	0:0:0	1	4	<input type="checkbox"/>	0:0:0	0:0:0	1	5	<input type="checkbox"/>	0:0:0	0:0:0	1	6	<input type="checkbox"/>	0:0:0	0:0:0	1	7	<input type="checkbox"/>	0:0:0	0:0:0	1	8	<input type="checkbox"/>	0:0:0	0:0:0	1
イベント番号	予約	開始時刻	終了時刻	送出画面																																												
1	<input type="checkbox"/>	0:0:0	0:0:0	1																																												
2	<input type="checkbox"/>	0:0:0	0:0:0	1																																												
3	<input type="checkbox"/>	0:0:0	0:0:0	1																																												
4	<input type="checkbox"/>	0:0:0	0:0:0	1																																												
5	<input type="checkbox"/>	0:0:0	0:0:0	1																																												
6	<input type="checkbox"/>	0:0:0	0:0:0	1																																												
7	<input type="checkbox"/>	0:0:0	0:0:0	1																																												
8	<input type="checkbox"/>	0:0:0	0:0:0	1																																												
日曜日																																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th>イベント番号</th> <th>予約</th> <th>開始時刻</th> <th>終了時刻</th> <th>送出画面</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td><input type="checkbox"/></td><td>0:0:0</td><td>0:0:0</td><td>1</td></tr> <tr><td>2</td><td><input type="checkbox"/></td><td>0:0:0</td><td>0:0:0</td><td>1</td></tr> <tr><td>3</td><td><input type="checkbox"/></td><td>0:0:0</td><td>0:0:0</td><td>1</td></tr> <tr><td>4</td><td><input type="checkbox"/></td><td>0:0:0</td><td>0:0:0</td><td>1</td></tr> <tr><td>5</td><td><input type="checkbox"/></td><td>0:0:0</td><td>0:0:0</td><td>1</td></tr> <tr><td>6</td><td><input type="checkbox"/></td><td>0:0:0</td><td>0:0:0</td><td>1</td></tr> <tr><td>7</td><td><input type="checkbox"/></td><td>0:0:0</td><td>0:0:0</td><td>1</td></tr> <tr><td>8</td><td><input type="checkbox"/></td><td>0:0:0</td><td>0:0:0</td><td>1</td></tr> </tbody> </table>				イベント番号	予約	開始時刻	終了時刻	送出画面	1	<input type="checkbox"/>	0:0:0	0:0:0	1	2	<input type="checkbox"/>	0:0:0	0:0:0	1	3	<input type="checkbox"/>	0:0:0	0:0:0	1	4	<input type="checkbox"/>	0:0:0	0:0:0	1	5	<input type="checkbox"/>	0:0:0	0:0:0	1	6	<input type="checkbox"/>	0:0:0	0:0:0	1	7	<input type="checkbox"/>	0:0:0	0:0:0	1	8	<input type="checkbox"/>	0:0:0	0:0:0	1
イベント番号	予約	開始時刻	終了時刻	送出画面																																												
1	<input type="checkbox"/>	0:0:0	0:0:0	1																																												
2	<input type="checkbox"/>	0:0:0	0:0:0	1																																												
3	<input type="checkbox"/>	0:0:0	0:0:0	1																																												
4	<input type="checkbox"/>	0:0:0	0:0:0	1																																												
5	<input type="checkbox"/>	0:0:0	0:0:0	1																																												
6	<input type="checkbox"/>	0:0:0	0:0:0	1																																												
7	<input type="checkbox"/>	0:0:0	0:0:0	1																																												
8	<input type="checkbox"/>	0:0:0	0:0:0	1																																												

各項目について

(1) イベント番号

送出するイベントの番号です。1から順に登録して下さい。

イベント番号1より前の時間をイベント時間2以降に設定しないで下さい。

(2) 予約

送出するイベント番号の予約ボックスにチェックをつけて下さい。

チェックがついていないイベント番号は送出されません。

(3) 開始時刻

送出を開始する時刻を入力して下さい。

(4) 終了時刻

送出を終了する時刻を入力して下さい。

(5) 送出番号

送出する画面番号を入力して下さい。

自動送出を「実行」に変更し、「停止/実行 設定」ボタンを押すと自動送出を実行します。

自動送出を「停止」に変更し、「停止/実行 設定」ボタンを押すと自動送出を停止します。

自動送出を停止すると最後に表示していた送出画面が表示されます。

また、自動送出を停止した状態で画面設定、フォント登録、環境設定、自動送出設定画面を開くと画面設定で開いているプリセット番号が表示されます。ご注意ください。

終了時刻が××:××:00のとき、エフェクトが終了してから次の画面に変わります。

(注: 自動送出が実行されていても、タイマー、カレンダー、ロゴイメージの各表示コントロールがONでなければ画面には送出されません。

詳細は、4. 操作方法のP-31「(6) 表示コントロール」を参照してください。)

9. ネットワーク設定

ネットワークに関する設定を行います。

左側のメニューの「ネットワーク設定」をクリックすると以下の画面が表示されます。

ここではネットワークに関する設定を行います。

「更新」：表示されているアドレスを設定します。設定後画面が更新されます。

「初期化」:以下の工場出荷時設定値に変更されます。

工場出荷時設定値

IPアドレス :192.168.1.1
 サブネットマスク :255.255.255.0
 デフォルトゲートウェイ :0.0.0.0
 NTP時刻校正 :off
 DNSサーバー :192.168.1.0
 NTPサーバー :ntp.nict.jp
 校正 秒 :毎分30秒
 タイムゾーン :9時間

TLG-70S HTML SERVER メインメニュー ネットワーク設定 内部時計設定 メンテナンス	画面設定 フロント登録 環境設定 自動送付設定																			
	ネットワーク設定 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">項目</th> <th style="width: 50%;">設定</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>IPアドレス</td> <td> <input type="text" value="192"/> <input type="text" value="168"/> <input type="text" value="1"/> <input type="text" value="1"/> </td> </tr> <tr> <td>サブネットマスク</td> <td> <input type="text" value="255"/> <input type="text" value="255"/> <input type="text" value="255"/> <input type="text" value="0"/> </td> </tr> <tr> <td>デフォルトゲートウェイ</td> <td> <input type="text" value="0"/> <input type="text" value="0"/> <input type="text" value="0"/> <input type="text" value="0"/> </td> </tr> <tr> <td>NTP時刻校正on/off</td> <td> <input type="text" value="off"/> ▼ </td> </tr> <tr> <td>DNSサーバー</td> <td> <input type="text" value="192"/> <input type="text" value="168"/> <input type="text" value="1"/> <input type="text" value="0"/> </td> </tr> <tr> <td>NTPサーバー</td> <td> <input type="text" value="ntp.nict.jp"/> </td> </tr> <tr> <td>校正 秒 設定</td> <td> 毎分 <input type="text" value="30"/> 秒 </td> </tr> <tr> <td>最新の更新時刻</td> <td> 00:00:00 </td> </tr> <tr> <td>タイムゾーン 設定</td> <td> <input type="text" value="9"/> 時間 </td> </tr> </tbody> </table> <div style="margin-top: 10px;"> <input type="button" value="更新"/> <input type="button" value="初期化"/> </div>	項目	設定	IPアドレス	<input type="text" value="192"/> <input type="text" value="168"/> <input type="text" value="1"/> <input type="text" value="1"/>	サブネットマスク	<input type="text" value="255"/> <input type="text" value="255"/> <input type="text" value="255"/> <input type="text" value="0"/>	デフォルトゲートウェイ	<input type="text" value="0"/> <input type="text" value="0"/> <input type="text" value="0"/> <input type="text" value="0"/>	NTP時刻校正on/off	<input type="text" value="off"/> ▼	DNSサーバー	<input type="text" value="192"/> <input type="text" value="168"/> <input type="text" value="1"/> <input type="text" value="0"/>	NTPサーバー	<input type="text" value="ntp.nict.jp"/>	校正 秒 設定	毎分 <input type="text" value="30"/> 秒	最新の更新時刻	00:00:00	タイムゾーン 設定
項目	設定																			
IPアドレス	<input type="text" value="192"/> <input type="text" value="168"/> <input type="text" value="1"/> <input type="text" value="1"/>																			
サブネットマスク	<input type="text" value="255"/> <input type="text" value="255"/> <input type="text" value="255"/> <input type="text" value="0"/>																			
デフォルトゲートウェイ	<input type="text" value="0"/> <input type="text" value="0"/> <input type="text" value="0"/> <input type="text" value="0"/>																			
NTP時刻校正on/off	<input type="text" value="off"/> ▼																			
DNSサーバー	<input type="text" value="192"/> <input type="text" value="168"/> <input type="text" value="1"/> <input type="text" value="0"/>																			
NTPサーバー	<input type="text" value="ntp.nict.jp"/>																			
校正 秒 設定	毎分 <input type="text" value="30"/> 秒																			
最新の更新時刻	00:00:00																			
タイムゾーン 設定	<input type="text" value="9"/> 時間																			

各項目について

(1)IPアドレス

ネットワーク管理者から割り当てられたIPアドレスを入力します。

(2) サブネットマスク

ネットワーク管理者から割り当てられたサブネット マスクを入力します。

(3) デフォルトゲートウェイ

デフォルトゲートウェイのアドレスを入力します。

(4) NTP時刻校正on/off

SNTP時刻校正機能のon/offを設定します。

(5) DNSサーバー

DNSサーバーのアドレスを入力します。

(6) NTPサーバー

時刻情報を問い合わせるNTPサーバーのアドレスを入力します。(文字列入力可)

(7) 校正 秒 設定

毎分何秒にNTPサーバーへ時刻を取得するかを設定します。

注意: 毎分0秒付近の設定は画面の時刻情報表示の更新と重なるため推奨しません。

(8) 最新の更新時刻

最新のNTPサーバーから得られた時分秒を表示します。

1度もNTPサーバーから時刻情報が得られていない時は00:00:00を表示します。

(9) タイムゾーン

世界標準時からの時差を設定します。(−11時間から12時間まで設定可)

10. 内部時計設定

時計に関する設定を行います。

左側のメニューの「内部時計設定」をクリックすると以下の画面が表示されます。

ここではTLG-70S内部の時計を設定します。

「更新」 : 表示されている時刻が設定されます。

「再読込」 : TLG-70Sに設定されている現在時刻を画面に表示します。

LTC信号が入力されている場合、時刻を変更しないでください。表示に異常が出る場合があります。

また、LTC信号が入力されている場合、時刻を変更してもすぐにLTC信号から入力される時刻に変更されます。

LTC信号から入力される時刻はTLG-70S内部の時計に設定される為、LTC信号が入力されている場合、表示される時刻はLTC信号と同時刻となります。

TLG-70S HTML SERVER	画面設定 フロント登録 環境設定 自動送付設定														
	日時設定														
メインメニュー															
ネットワーク設定															
内部時計設定															
メンテナンス															
	<table border="1"><thead><tr><th>年</th><th>月</th><th>日</th><th>時</th><th>分</th><th>秒</th></tr></thead><tbody><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></tbody></table> <table><tr><td>更新</td><td>再読込</td></tr></table>	年	月	日	時	分	秒							更新	再読込
年	月	日	時	分	秒										
更新	再読込														

各項目について

(1)年

西暦を入力します。

(2)月

月を入力します。

(3)日

日にちを入力します。

(4)時

時間を入力します。

(5)分

分を入力します。

(6)秒

秒を入力します。

曜日は年月日から自動的に計算されます。

11. メンテナンス

TLG-70Sのバージョン情報確認、プログラムアップロード、設定データの保存・復元、ブートROM書込み、表示コントロールの設定を行います。

左側のメニューの「メンテナンス」をクリックすると以下の画面が表示されます。

TLG-70S HTML SERVER	画面設定 フォント登録 環境設定 自動送出現設定					
	メンテナンス バージョン情報 <table border="1" data-bbox="411 577 928 636"> <thead> <tr> <th></th> <th>バージョン</th> <th>日付</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>TLG-70S</td> <td>01.01.00 R00</td> <td>2009/01/01 THU</td> </tr> </tbody> </table>		バージョン	日付	TLG-70S	01.01.00 R00
	バージョン	日付				
TLG-70S	01.01.00 R00	2009/01/01 THU				
メインメニュー ネットワーク設定						
内部時計設定 メンテナンス	プログラム アップロード 送信するファイルを選んで、送信釦を押してください。(8+3 文字形式) <p>ファイル: <input type="text"/> <input type="button" value="参照"/></p> <input type="button" value="送信"/>					
	設定データの保存 <input type="button" value="COND ▼"/> <small>ポップアップブロックが表示された場合、もう一度保存ボタンを押してください。</small> 保存ボタンを押してください。 <input type="button" value="保存"/>					
	設定データの復元 設定ボタンを押してください。 <input type="button" value="復元"/>					
	ブート ROM 書込み 書込み釦を押してください <input type="button" value="書込み"/>					
	表示コントロール タイマー: <input type="button" value="ON"/> カレンダー: <input type="button" value="ON"/> イメージ: <input type="button" value="ON"/>					

各項目について

(1) バージョン情報

「バージョン情報」はTLG-70Sファームウェアのバージョン、「日付」はリリース年月日を表します。

「更新」ボタンを押すと、最新の情報に更新します。

(2) プログラムアップロード

プログラムファイルをアップロードします。プログラムファイルの名前は「tlg70sup.bin」です。

「参照」ボタンを押すと、アップロードするファイルを選択するウィンドウが表示されます。

「送信」ボタンを押すと、選択したファイルをモジュールにアップロードします。

(3) 設定データの保存

モジュールに設定したデータやログをパソコンに保存します。

コンボボックスからCONDまたはLOGを選択して「保存」ボタンを押すとウィンドウが開きます。

ウィンドウが開かれたら保存場所を指定してファイルを保存します。

CONDはコンディションデータ(画面設定やタイマー、カレンダー、IPアドレスなどの設定データ)です。

名前は「cond.dat」です。

LOGはTLG-70Sのログデータです。名前は「tlgslog0.dat」です。ログデータは3ファイル分まで保存されます。ログデータが存在しない場合、ログファイルがありません。と表示されます。

(4) 設定データの復元

保存したデータを復元します。

「設定」ボタンを押すと、復元するファイル名を選択する項目が表示されます。

(3)で保存したコンディションデータのファイルを、「参照」ボタンを押すと表示されるウィンドウから選択して「送信」ボタンを押し、設定の復元を行います。

復元した後は表示が乱れることがありますので、必ずTLG-70Sを再起動してください。

(5) ブートROM書き込み

アップロードしたプログラムファイルをROMに書き込みます。

「書き込み」ボタンを押すと、書き込みを開始します。

TLG-70SはブートROMに書かれているプログラムで起動していますが、フラッシュメモリにプログラムファイルがある場合、プログラムファイルで起動します。

その為、プログラムファイルが初期化などで消去されるとROMに書かれているバージョンで立ち上がります。

ブートROM書き込みではアップロードしたプログラムファイルをブートROMへ書き込みます。

フラッシュメモリにプログラムファイルが存在しない場合、ブートROM書き込みは失敗します。

(6) 表示コントロール

表示のコントロールを行います。

ブラウザに表示されているタイマー、カレンダー、イメージの各ボタンで表示コントロールのON、OFFを設定します。

ON :表示コントロールON

OFF :表示コントロールOFF

表示コントロールがOFFの場合タイマー、カレンダー、ロゴイメージを送出しようとしても表示されません。

ブラウザから送出画面番号を呼び出してタイマー、カレンダー、ロゴイメージを表示させる場合、表示コントロールの各設定をONIにしてください。

各種設定をした後は、「設定データの保存」でパソコンに保存しておくことをお勧めします。

ロゴイメージデータ、フォントデータは、メンテナンスメニューからは保存できませんのであらかじめパソコンに保存してください。

5. デイップスイッチの機能について

デイップスイッチの設定を行うことでフラッシュの初期化や動作の変更を行うことができます。

デイップスイッチはSW4という名称でモジュールの中央にあります。

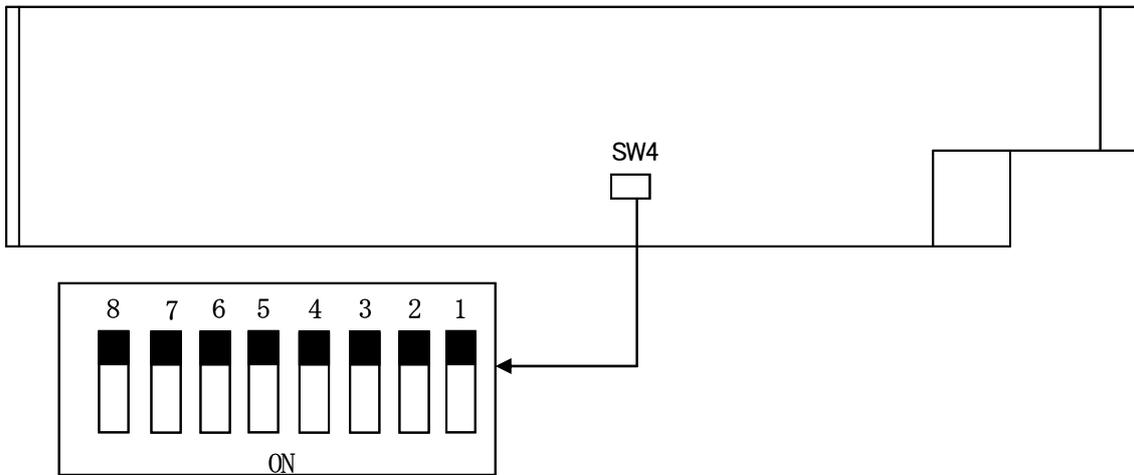


図5-1 デイップスイッチ配置図

未使用、または機能を使用しないデイップスイッチは全てOFFにしてください。

番号 : 状態 = 設定内容

1 : ON = コミュニケーション通信断。

OFF = 機能を使用しない

2 : ON = 外部制御入力をトリガーで検知する。

OFF = 外部制御入力をレベルで検知する。

3～5 : 未使用。

6 : ON = LTCデータ受信時、時分秒、フレーム情報に異常が無いかをチェックします。

OFF = LTCデータ受信時、年月日、時分秒、フレーム情報に異常が無いかをチェックします。

データに異常がある場合、受信したLTCデータはセットされません。

年月日データを入力しない場合、6番をONにしてください。

LTCデータの値については下の表を参照してください。

LTC データ.	正常値
年	2000～2099
月	1～12
日	1～31
時	0～23
分	0～59
秒	0～59
フレーム	0～29

表5-1 LTCデータ表

7 : ON = ネットワークアドレスの初期化

OFF = 機能を使用しない

8 : ON = ネットワークアドレスを除き工場出荷時設定に戻す。(TLG-70Sの初期化)

OFF = 機能を使用しない

デイップスイッチの7番もしくは8番がONの状態で起動すると、初期化を開始します。

注意: 7番と8番を同時にONは、表示に必要なデータが消えるため設定しないでください。

初期化完了時にはモジュール前面の7セグメントLEDにTLG-〇〇〇(バージョン)と表示されます。

初期化が終わったら電源を落とし、ディップスイッチ7番もしくは8番をOFFにしてください。

ONのままだと再起動をした際に初期化が行われてしまいます。

初期化すると以下の設定が行われます。

7番ONの時

- ・IPアドレス 192.168.1.1
- ・デフォルトゲートウェイ 0.0.0.0
- ・サブネットマスク 255.255.255.0

8番ONの時

- ・画面設定初期化 全表示設定OFF、表示位置、パターン初期化
- ・タイマー設定初期化 フォントサイズ0、キーレベル0、各色設定初期化
- ・カレンダー設定初期化 フォントサイズ0、キーレベル0、各色設定初期化
- ・ロゴイメージ設定初期化 キーレベル0、全イメージ登録削除
- ・ユーザーデータ初期化 ロゴイメージ削除、ユーザーフォントデータ削除

イメージの再転送に関する詳細は4. 操作方法のP-22「5. イメージ登録」を参照してください。

フォントファイルの再転送に関する詳細は、4. 操作方法のP-23「6. フォント登録」を参照してください。

(標準フォントを使用する場合は弊社までご連絡下さい。)

(注: 7番8番を同時にON設定して初期化を行うと、内部フラッシュメモリがフォーマットされ、標準フォントを含めたフォントデータファイルなど、表示に必要なデータが消える為、フォントファイルの再転送及びプリセットの再設定が必要となるので行わないでください。)

6. 接続例

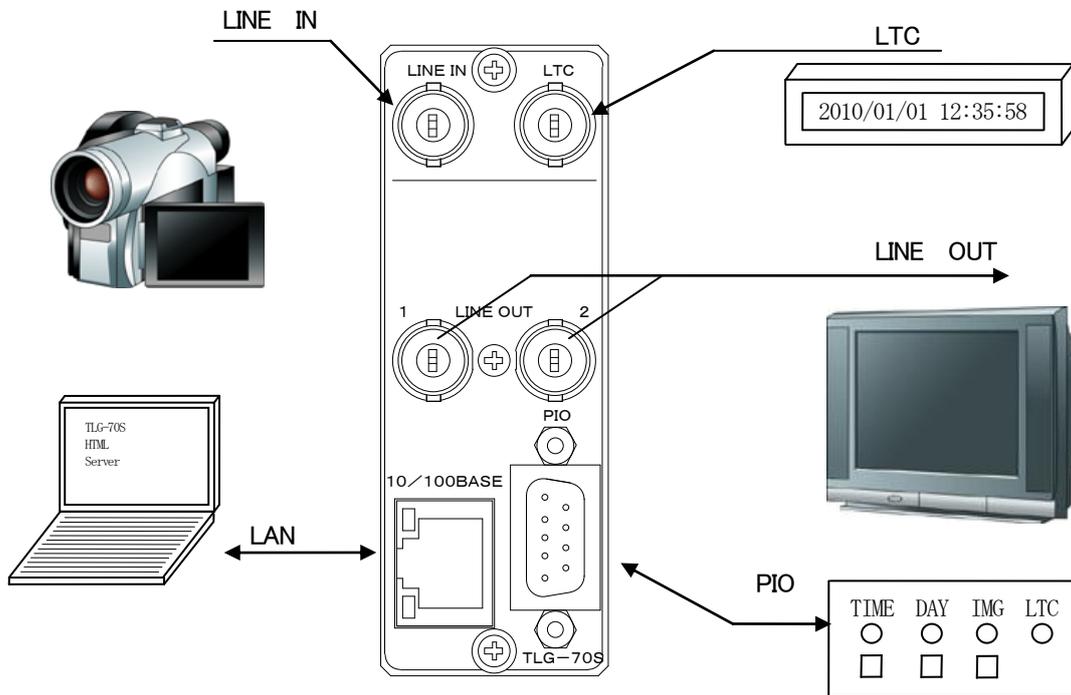


図6-1 接続例

7. 外部インターフェース

背面の PIO からはタイマー、カレンダー、ロゴイメージの ON/OFF の制御を行い、TALLY を出力します。

また LTC 信号断アラームも出力します。

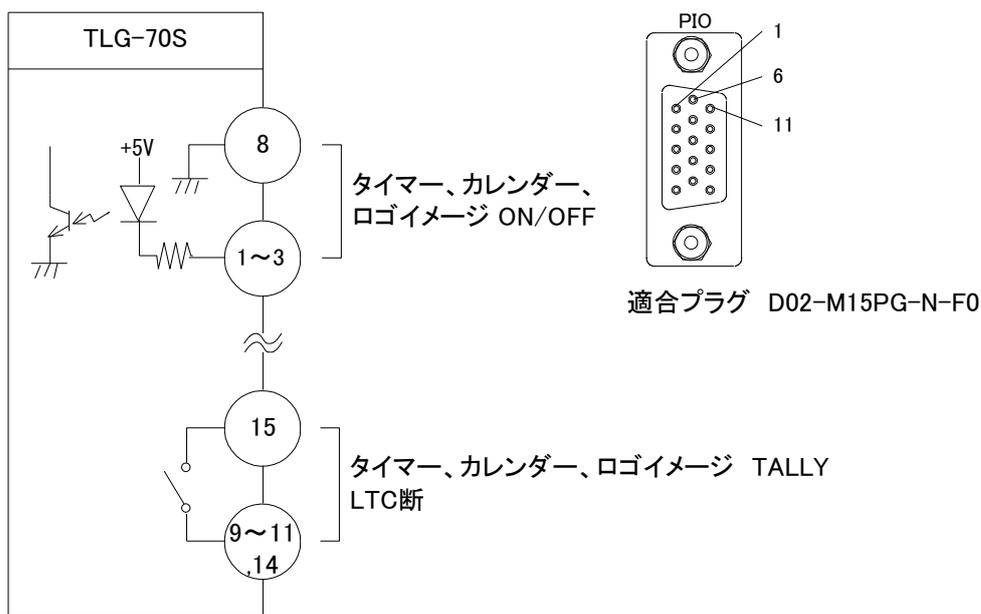
(1)PIO ピンアサイン

No.	信号	機能
①	TAKE0	タイマー ON/OFF
②	TAKE1	カレンダー ON/OFF
③	TAKE2	ロゴイメージ ON/OFF
④	TAKE3	未設定
⑤	TAKE4	未設定
⑥	TAKE5	未設定
⑦	TAKE6	未設定
⑧	GND	GND
⑨	TALLY0	タイマー ON TALLY
⑩	TALLY1	カレンダー ON TALLY
⑪	TALLY2	ロゴイメージ ON TALLY
⑫	TALLY3	未設定
⑬	TALLY4	未設定
⑭	TALLY5	LTC 断アラーム
⑮	GND	GND

表7-1 PIOピンアサイン表

(2) 接続

接点の絶対最大定格は 60V、300mA です。



※注外観及び仕様は変更することがあります。

図7-1 PIO入出力図・PIOコネクタ図

(3) 10/100BASE(RJ-45)

ネットワークでのファイル転送に使用します。

ピン番号	信号	入出力
1	TX+	出力
2	TX-	出力
3	RX+	入力
4	N.C	-
5	N.C	-
6	RX-	入力
7	N.C	-
8	N.C	-

表7-2 10/100BASE ピンアサイン表

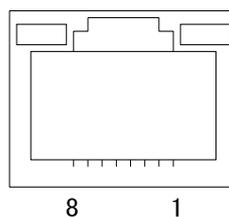


図7-3 10/100BASEコネクタ図

8. 表示タイミング

1. エフェクト表示タイミング

エフェクトは、分の切り替え 1 秒前から行われます。

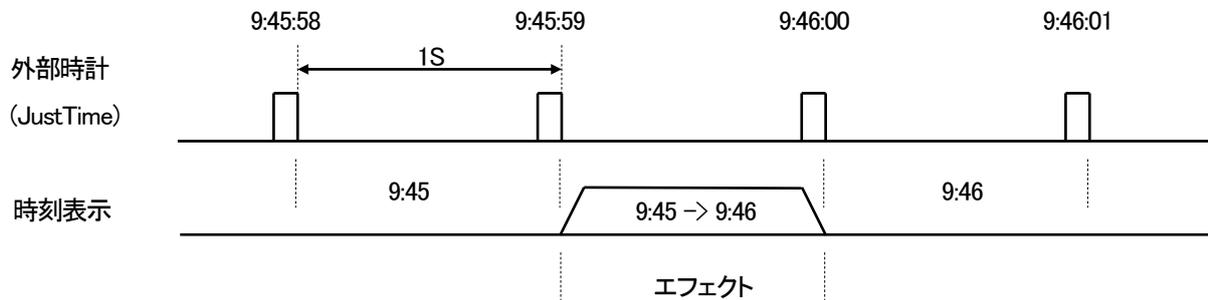


図 8-1 エフェクト表示タイミング図

FADE、ROTATE のエフェクト開始時間は、環境設定のエフェクトオフセットで 30 フレームまで遅延できます。
エフェクトオフセットの詳細は、4. 操作方法の P-25「7. 環境設定 (3)エフェクトオフセット」を参照してください。

2. 外部信号と表示タイミング

TLG-70S の PIO コネクタ信号によりタイマー、カレンダー、ロゴイメージのテイクをコントロールします。

入力信号の読みとり、画面の切り替えタイミングは、ODD フィールドで行います。

通常はレベルで検知しますが、ディップスイッチの 2 番が ON の場合、トリガーで検知します。

●表示の強制 ON/OFF(レベル検知)

タイマー、カレンダー、ロゴイメージを MAKE 後、ODD フィールドで切り替えます。カット動作。

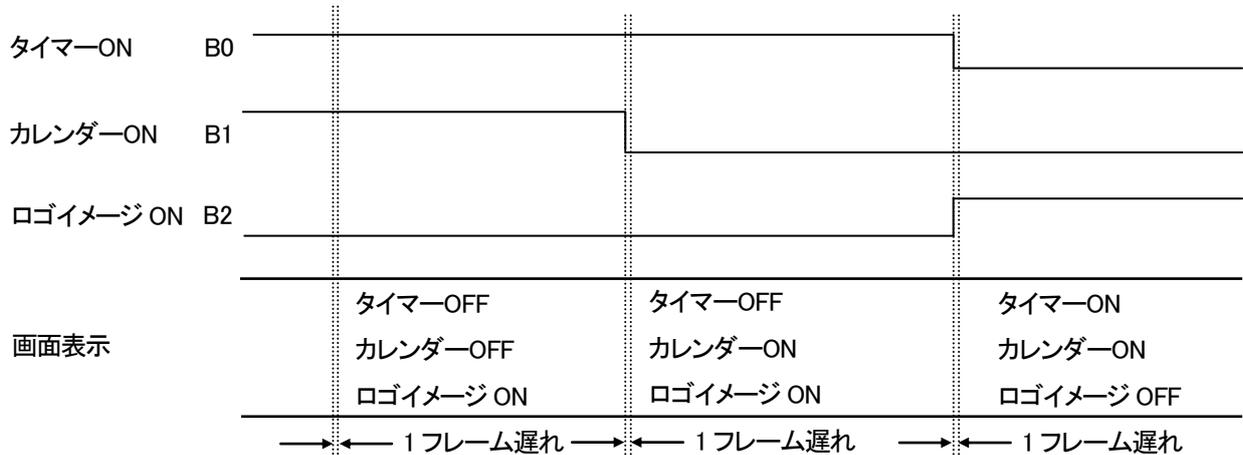


図 8-2 表示強制 ON/OFF 図(レベル検知)

(上図で Low レベルは MAKE を意味します。)

●表示の強制 ON/OFF(トリガー検知)

タイマー、カレンダー、ロゴイメージを MAKE 後、ODD フィールドで切り替えます。カット動作。

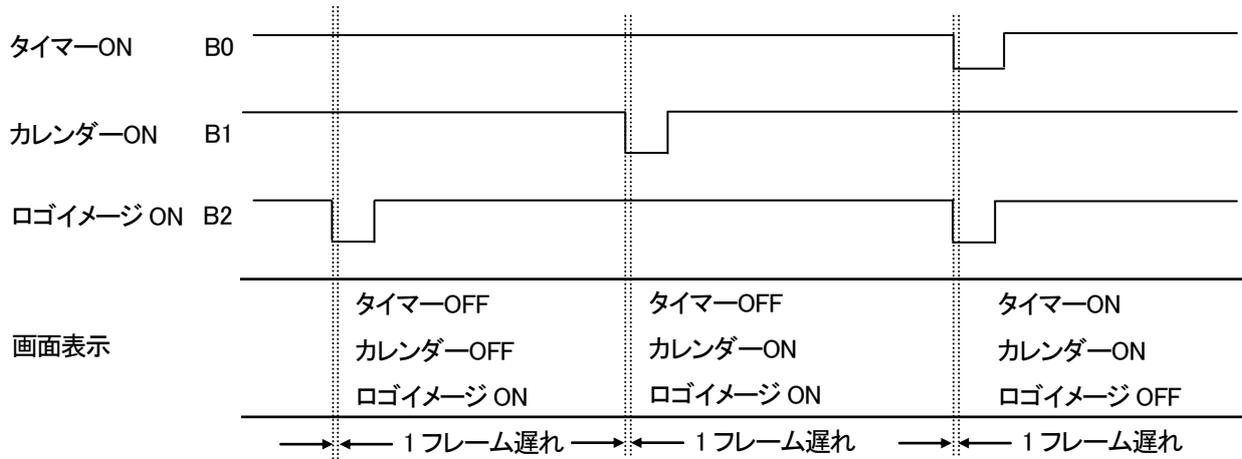


図 8-3 表示強制 ON/OFF 図(トリガー検知)

(上図で Low レベルは MAKE を意味します。)

●ROTATE エフェクトのコントロールについて

ROTATE エフェクトの動きをスムーズにするため 30 フレームのエフェクト画像をあらかじめ仕込んでから表示します。

40 級のフォントの仕込みに約 10 秒かかります。フォントが大きくなるとさらに時間がかかります。

分替わり開始 1 秒前の外部信号でも正しく ROTATE するように、分替わり後、常に仕込みを行っています。タイマーのリセット番号 1~4 までのエフェクトがすべて ROTATE であれば、常に 4 つのタイマーを仕込みます。

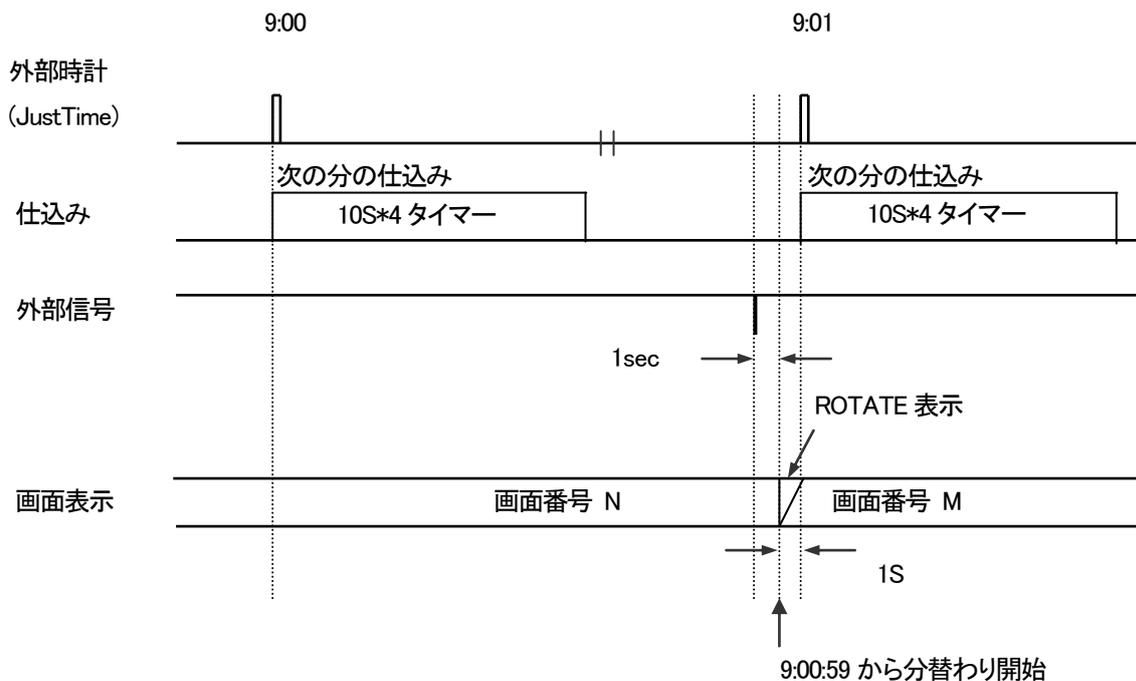


図 8-4 ROTATE エフェクトコントロール図

9. 保守

モジュールの設定データ、ロゴイメージ、フォント等は、万が一に備えパソコンにバックアップしておくことをお奨めします。

1. モジュール交換

TLG-70S モジュールを交換する際に、設定データを移したい場合は、以下の手順で行ってください。プログラムは、最新のバージョンが入っていると仮定します。

(1) モジュール交換後のデータの復旧手順

不具合や故障等でモジュールの交換が必要となったとき、以下の手順でデータの復旧を行ってください。

- 1) ディップスイッチを交換前の状態に合わせます。
- 2) モジュールを筐体にセットし、本体の電源スイッチを ON にします。
- 3) バックアップデータを保存してあるパソコンと TLG-70S を接続します。
- 4) ブラウザメニューを開きます。IP アドレスが初期状態になっておりますのでご注意ください。

IP アドレス初期値 192.168.1.1

デフォルトゲートウェイ初期値 0.0.0.0

サブネットマスク初期値 255.255.255.0

- 5) 外部フォントをアップロードします。

フォントメニューの「フォント登録」からアップロードします。

詳細は、4. 操作方法的 P-23「6. フォント登録」を参照してください。

- 6) 画像ファイルをアップロードします。

画像のアップロード方法は 4. 操作方法的 P-22「5. イメージ登録」を参照してください。

- 7) 本体を再起動します。IP アドレスが交換前の状態に戻りますのでご注意ください。

設定の確認をするには、新しい IP アドレスに変更してブラウザメニューを開きます。

2. プログラムのバージョンアップ方法

将来、機能追加等でプログラムが更新されたとき、以下の手順でバージョンアップを行ってください。

- 1) プログラムファイルが保存してあるパソコンと TLG-70S を LAN で接続します。

(注: LAN の接続については 6. パソコンのネットワーク設定を参照してください。)

- 2) インターネットブラウザを開き、TLG-70S に接続します。

- 3) 弊社より送付されたプログラムファイルをアップロードします。

メンテナンスメニューの「プログラムアップロード」からアップロードします。

弊社より送付されたプログラムファイル「tlg70sup.bin」をアップロードしてください。

詳細は、4. 操作方法的 P-30「(2)プログラムアップロード」を参照してください。

- 4) 本体を再起動します。

- 5) ブラウザメニューを開き、メンテナンスメニューでバージョンの確認をします。

※ バージョンアップをする前に、必ず設定値のバックアップをとっておいてください。

10. トラブルシューティング

トラブルが発生した場合の対処方法です。

(文中の→は対処方法を示しています)

現象 電源が入らない。

原因 ・本体正面の電源スイッチはON側になっていますか？

・本体の電源ケーブルのプラグはコンセントに挿入されていますか？

・本体のヒューズは切れていませんか？

→もし交換してすぐにヒューズが切れるようであれば直ちに使用を中止し、当社製造技術部にご連絡ください。

現象 出力画面がまったく表示されない。

原因 ・モニターと本体はただしく接続されていますか？

・電源スイッチはON側になっていますか？

現象 タイマー、カレンダー、ロゴイメージが表示されない。または位置、表示がおかしい。

原因 ・表示の設定がOFFになっていませんか？

・表示位置は正しい位置に設定されていますか？

→4. 操作方法のP-15「2.画面設定」で各プリセット表示のON/OFFや表示位置を設定してください。

・存在しないフォント番号を指定していませんか？

→4. 操作方法のP-17またはP-20「(1)フォント番号」の設定で既存のフォントを指定してください。

・表示コントロールはONになっていますか？

→4. 操作方法のP-31「(6)表示コントロール」で表示コントロールをONにしてください。

・級数、長体率、斜体率の大きいフォントが複数登録されていると、表示されなくなるまたは一部が欠けてしまう文字があります。

→4. 操作方法のP-17またはP-20にある「(1)フォント番号」の設定でフォントを変えるか、級数・長体率・斜体率のいずれかの設定を変更してみてください。

・ディップスイッチの7番8番を同時にONにして初期化しましたか？

→初期化した場合フォントファイルが削除される為フォントファイルの再転送が必要です。

フォント転送に関する詳細は、4. 操作方法のP-23「6. フォント登録」を参照してください。

現象 パソコンでコントロールできない。

原因 ・LANケーブルは接続されていますか？

・IPアドレスの設定はあっていますか？

現象 INPUTランプが点灯しない。

原因 ・LINE INに本線映像信号は入力されていますか？

・入力されている本線映像信号は、本機に対応した映像フォーマットですか？

お問い合わせは、当社製造技術部までご連絡ください。

11. 注意事項

- (1) TLG-70S は文字の表示速度を上げるため、電源投入時やフォントの属性を変えた場合、ワーク用メモリに画像データとして保存しています。ワーク用メモリの容量は、24M バイトあります。
設定できる文字数に制限がありますので注意してください。
以下の項目を考慮して画面設定を行ってください。
 - 使用しない画面は、画面設定で表示 OFF にします。
 - 100 級の文字設定を 2 画面位にし、残りを小さい級数の文字にします。
 - 画面設定でカレンダーの表示を OFF にしタイマーのみを使用します。
- (2) フォントによっては級数、長体率、斜体率を上げると、表示されなくなるまたは一部が欠けてしまう文字があります。
フォントを変えるか、級数、長体率、斜体率のいずれかの設定を変更してみてください。
- (3) 現在、TrueTypeフォントは拡張子が「ttf」のみ使用できます。
- (4) フォント登録で登録できるフォントのサイズは 4M バイトまでです。
- (5) エフェクト時間は1秒間です。
- (6) タイマーのプリセット番号 1～4 が、H-ROTATE、V-ROTATE を選択できます。
プリセット番号5～16は、CUT、FADE のみの選択になります。
- (7) 送出画面番号の切り替えは、カットになります。
- (8) 秒表示のある画面に切り替えたとき、最初の 1 秒は正しく表示しないことがあります。
- (9) ロゴイメージが表示範囲を超えた場合、左または上から折り返して表示されることがあります。位置移動をする場合は注意してください。
- (10) 「更新」、「送信」、「初期化」、「削除実行」、「停止/実行 設定」ボタンのいずれかを押した後は、モニターに反映されるまでブラウザの操作はお避けください。操作ができなくなる場合があります。
- (11) ブラウザで操作ができなくなったときは、少し時間をおくか、V-bus 筐体の電源を入れ直して再起動をしてください。
- (12) フォント登録、ロゴイメージ登録やフォントの番号・級数・長体率・斜体率等を変更した場合、運針が止まる場合がありますので注意してください。処理が終了すると運針が再開します。
- (13) モジュール起動時にタイマー、カレンダーの文字データを用意しているため、大きな文字やパターンをたくさん登録しているとそれだけ時間がかかります。また、フォントのメモリ容量が足りなくなるとフォントが表示されないことや表示に異常が発生する場合がありますので注意してください。

12. 仕様

1. 定格

(1)TLG-70S

◇入力信号

LINE IN SMPTE292M、SMPTE259M-C 準拠、0.8V_{p-p}/75Ω、BNC 1 系統

LTC IN SMPTE309M-1999 準拠、1-5V_{pp}/10KΩ、BNC 1 系統

◇出力信号

LINEOUT1, 2 SMPTE292M、SMPTE259M-C 準拠、0.8V_{p-p}±10%/75Ω、BNC 各 1 系統

◇外部 I/F

PIO Dsub-15(f) 高密度タイプ、インチネジ1 系統

◇映像フォーマット HD: 1080i/59.94、SD: 525i/59.94

◇動作温度 0~40°C

◇動作湿度 20~80%RH (ただし結露なき事)

◇消費電力 6.5VA (5V、1.3A)

◇画像フォーマット TIFF (32 ビット(RGB α) 非圧縮 TIFF)

◇画像ファイル名 8 文字まで (使用可能文字 : 英数字 と記号のハイフン '-')

◇コントロール信号

接点入力信号 3 入力(タイマー、カレンダー、ロゴイメージ TAKE)

接点出力信号 4 出力(タイマー、カレンダー、ロゴイメージ ON TALLY、LTC 断アラーム)

◇モジュール外形寸法 299(L)×75(H) mm (コネクタモジュールを除く)

◇消費電力 6.5VA (5V,1.3A)

◇電源電圧 DC + 5V

◇コネクタモジュール外形寸法 31(W)×86(H)×37(D)mm

2. 性能

(1)TLG-70S

・サンプリング周波数 HD: 74.18MHz SD: 13.5MHz

・信号分解能 本線: 10bit タイマー、カレンダー、ロゴイメージ表示: 8bit

・本線遅延時間 HD: 2 μs SD: 6 μs

・時刻入力 LTC 1 系統

・イコライザー特性 HD: 100m/5CFB、SD: 300m/5C2V

・反射減衰量 HD: 5 MHz~742.5 MHz、15 dB 以上

HD: 742.5 MHz~1.485 GHz、10 dB 以上

SD: 5 MHz~270MHz、15 dB以上

3. 機能

◇表示サイズ	HD-SDI: 1920 × 1080 SD-SDI: 720 × 486
◇画面プリセット	
・画面プリセット番号	1～32
・横表示位置	HD-SDI: 1～1920 SD-SDI: 1～720
・縦表示位置	HD-SDI: 1～1080 SD-SDI: 1～486
・フォント	ビデオトロン標準フォント、True Typeフォント (4書体まで)※
・文字サイズ	10～100級(1級は約1.6ドット)
・長体	0～50%(0%で普通サイズ、横に縮む)
・斜体	0～30%(上部が下部より右へずれる)
・文字間隔	-50～50級(ーは左に詰まる)
・区切り間隔	-50～50級(ーは左に詰まる)
・Y(輝度)	0～110%
・S(彩度)	0～100%
・H(色相)	0～360度
・縁取り	幅0～10ドット 種類HARD, SOFT

※フォントの著作権についてはお客様で契約をお願いします。

◇表示文字

・時分秒	00:00:00～23:59:59
・年	2000～2099年
・月	1～12月
・日	1～31日
・曜日	月, 火, 水, 木, 金, 土, 日 MON, TUE, WED, THU, FRI, SAT, SUN

◇ロゴイメージファイル

・画像サイズ	HD-SDI: 512 × 512 SD-SDI: 512 × 512
・フォーマット	TIFF (32ビット(RGB α) 非圧縮TIFF)

13. ブロック図

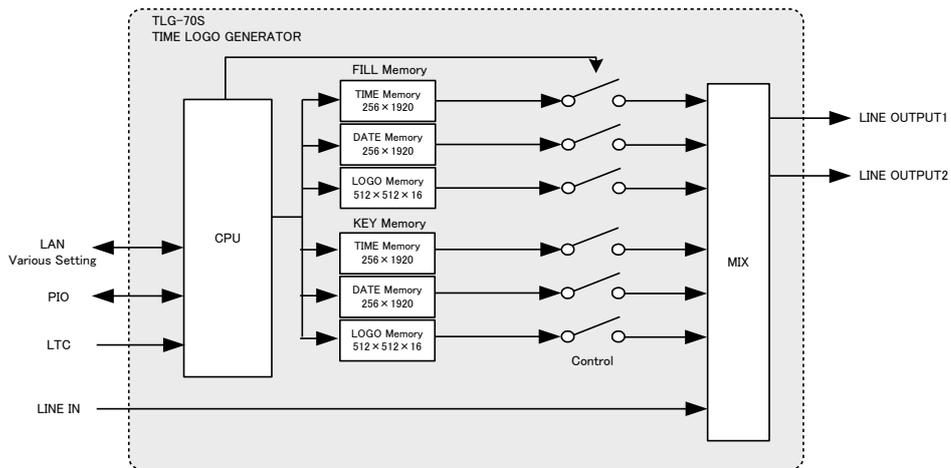


図 13-1 ブロック図

14. SNMP

TLG-70SのMIBデータは、以下の表に対応します。

オブジェクト識別子は、1. 3. 6. 1. 4. 1. 20120. 20. 1. 131. 1. 1. 項番. indexになります。

indexは、スロット番号1～10です。

(旧識別子は、1. 3. 6. 1. 4. 1. 20120. n. 項番. 0 となります。nは、スロット番号1～10になります。)

MIBデータが変化したときはトラップが発生します。

項番	オブジェクト識別子名	アクセス	バイト数	内容	実装例	SYNTAX
1	tlg70sPid	R/O	80	プログラム情報	製品コード TLG-70 Super 会社名 VIDEOTRON Corp バージョン 01.11.00 R00 製造日 2011/12/20 TUE 時 Build-19:31:16	STRING
3	tlg70sKcode	R/O	4	機種コード 131=TLG-70S	機種コード 131	INTEGER
5	tlg70slpAdrs	R/W	4	IP アドレス	192.168.1.1 使用している設定	IpAddress
6	tlg70sMacAdrs	R/O	4	MAC アドレス	00-0E-88-XX-XX-XX 設定された値	PhysAddress
7	tlg70slpGate	R/W	4	デフォルトゲートウェイ	192.168.1.0 使用している設定	IpAddress
8	tlg70slpMask	R/W	4	サブネットマスク	255.255.255.0 使用している設定	IpAddress
14	tlg70sInputVideo	R/O	4	SDI 入力信号の有無 0=信号有 1=信号なし	ok(0) noSignal(1)	INTEGER
1000	tlg70sCurScreen	R/O	4	現在の画面番号 bit0～4 bit8:time 9:date 10:image 表示フラグ 1=on	画面番号 16 time&image ON 表示 0x50f=1295(d)	INTEGER
1001	tlg70sDisplayNo	R/o	4	bit0～3: Time No. bit4～7: Date No. bit8～11:Logo No.	image=3, date=4, time=5 0x234=564(d)	INTEGER
1002	tlg70sTimePos	R/O	4	時刻表示位置 上位 16bit pos H 下位 16bit pos V	H=256, v=512 0x1000200	INTEGER
1003	tlg70sDatePos	R/O	4	日付表示位置 上位 16bit pos H 下位 16bit pos V	H=256, v=512 0x1000200	INTEGER
1004	tlg70simgPos	R/O	4	ロゴ表示位置 上位 16bit pos H 下位 16bit pos V	H=256, v=512 0x1000200	INTEGER
1005	tlg70sVideoFormat	R/O	4	入力信号フォーマット 0=HD 1=SD	hd(0) sd(1)	INTEGER
1006	tlg70sNtpSync	R/W	4	SNTP 時刻校正機能 on/off 0=off 1=on	off(0) on(1)	INTEGER
1007	tlg70sDnsAdrs	R/W	4	DNS サーバーアドレス	192.168.1.0	INTEGER
1008	tlg70sNtpServer	R/W	30	NTP サーバーアドレス	ntp.nict.jp	STRING
1009	tlg70sSyncTime	R/W	4	毎分校正する秒設定	毎分 30 秒に NTP サーバーに問 い合わせる場合 = 30sec	INTEGER

項番	オブジェクト識別子名	アクセス	バイト数	内容	実装例	SYNTAX
1010	tlg70sLastSyncTime	R/W	4	最後に正常更新を行った時刻 99 を set (write)して更新時刻の取得を行い その後 get(read)することで結果が得られます	電源投入後一度も SNTP 時刻校正が行われていない場合、結果は 0 となります。校正が行われた場合は校正時刻が得られません	INTEGER
1011	tlg70sTimeZone	R/W	4	タイムゾーンの設定 日本標準時刻 +9 時間	日本標準時刻 9	INTEGER
1012	tlg70sTimeSyncErr	R/O	4	Sntp 時刻校正エラー 0=正常 1~カウントアップ = 校正失敗回数	続けて 3 回校正に失敗した場合 3 となります	INTEGER

御使用者各位

ビデオトロン株式会社

製造技術部

緊急時の連絡先について

日頃は、当社の製品をご使用賜わりまして誠にありがとうございます。
ご使用中の製品が故障する等の緊急時には、下記のところへご連絡いただければ
適切な処置を取りますので宜しくお願い申し上げます。

記

◎営業日の連絡先

ビデオトロン株式会社 製造技術部

〒193-0835 東京都八王子市千人町2-17-16

TEL 042-666-6329

FAX 042-666-6330

受付時間 8:30~17:00

e-mail:cs@videotron.co.jp

◎土曜・日曜・祝祭日の連絡先

留守番電話 042-666-6311

緊急時 090-3230-3507

受付時間 9:00~17:00

※携帯電話の為、通話に障害を起こす場合がありますので、あらかじめご了承願います。

無断転写禁止

- ・このファイルの著作権はビデオトロン株式会社にあります。
- ・このファイルに含まれる文書および図版の流用を禁止します。